

吉岡町の財政状況

令和2年度決算

令和3年3月31日現在

人口：21,845人

男：10,732人

女：11,113人

世帯：8,425世帯

面積：20.46 km²

令和4年2月

【目 次】

1. 一般会計決算.....	1
(1) 歳入.....	1
ア 款別.....	1
イ 目的別.....	2
ウ 一般財源・特定財源.....	3
エ 自主財源・依存財源.....	4
(2) 歳出.....	5
ア 款別.....	5
イ 性質別.....	6
(3) 町税.....	7
ア 決算額.....	7
イ 町民1人あたり決算額.....	8
ウ 1世帯あたり決算額.....	8
2. 会計別決算.....	9
3. 財産の状況.....	11
(1) 年度末現在高.....	11
(2) 年度末現在高（町民1人あたり）.....	11
(3) 年度末現在高（1世帯あたり）.....	11
(4) 主な財産の増減内訳.....	12
(5) 基金残高.....	14
(6) 基金残高（町民1人あたり）.....	15
(7) 基金残高（1世帯あたり）.....	16
(8) 基金残高の推移.....	17
4. 町債の状況.....	20
(1) 一般会計現在高.....	20
(2) 会計別現在高.....	24
(3) 会計別現在高（町民1人あたり）.....	25
(4) 会計別現在高（1世帯あたり）.....	26
(5) 町債残高の推移.....	27
(6) 公債費の推移.....	29
5. 主要事業一覧表.....	32

1. 一般会計決算

(1) 歳入

ア 款別

(単位：円、％)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1. 町税	2,631,079,448	25.0	2,612,610,813	34.4	18,468,635	0.7
2. 地方譲与税	89,730,000	0.9	89,500,000	1.2	230,000	0.3
3. 利子割交付金	2,405,000	0.0	2,162,000	0.0	243,000	11.2
4. 配当割交付金	10,362,000	0.1	10,639,000	0.1	△277,000	△2.6
5. 株式等譲渡所得割交付金	12,674,000	0.1	6,364,000	0.1	6,310,000	99.2
6. 法人事業税交付金	9,018,000	0.1	0	－	9,018,000	皆増
7. 地方消費税交付金	435,654,000	4.1	349,471,000	4.6	86,183,000	24.7
8. ゴルフ場利用税交付金	1,290,231	0.0	1,304,405	0.0	△14,174	△1.1
9. 環境性能割交付金	8,453,000	0.1	4,016,000	0.1	4,437,000	110.5
10. 地方特例交付金	43,211,000	0.4	71,773,000	1.0	△28,562,000	△39.8
11. 地方交付税	1,138,133,000	10.8	1,132,996,000	14.9	5,137,000	0.5
うち普通交付税	1,049,281,000	10.0	1,014,946,000	13.3	34,335,000	3.4
12. 交通安全対策特別交付金	4,194,000	0.0	3,667,000	0.0	527,000	14.4
13. 分担金及び負担金	28,565,560	0.3	106,888,490	1.4	△78,322,930	△73.3
14. 使用料及び手数料	30,416,609	0.3	34,030,597	0.4	△3,613,988	△10.6
15. 国庫支出金	4,109,739,256	39.0	1,453,789,541	19.1	2,655,949,715	182.7
16. 県支出金	702,556,661	6.7	661,483,034	8.7	41,073,627	6.2
17. 財産収入	5,636,552	0.1	3,113,665	0.0	2,522,887	81.0
18. 寄附金	15,891,550	0.2	6,174,900	0.1	9,716,650	157.4
19. 繰入金	41,555,968	0.4	195,170,846	2.6	△153,614,878	△78.7
うち財政調整基金	20,000,000	0.2	180,000,000	2.4	△160,000,000	△88.9
20. 繰越金	168,114,916	1.6	139,650,344	1.8	28,464,572	20.4
21. 諸収入	152,782,315	1.4	106,054,002	1.4	46,728,313	44.1
22. 町債	888,700,000	8.4	598,100,000	7.9	290,600,000	48.6
うち臨時財政対策債	250,400,000	2.4	244,500,000	3.2	5,900,000	2.4
自動車取得税交付金	0	0.0	13,674,695	0.2	△13,674,695	皆減
歳 入 合 計	10,530,163,066	100.0	7,602,633,332	100.0	2,927,529,734	38.5

イ 目的別

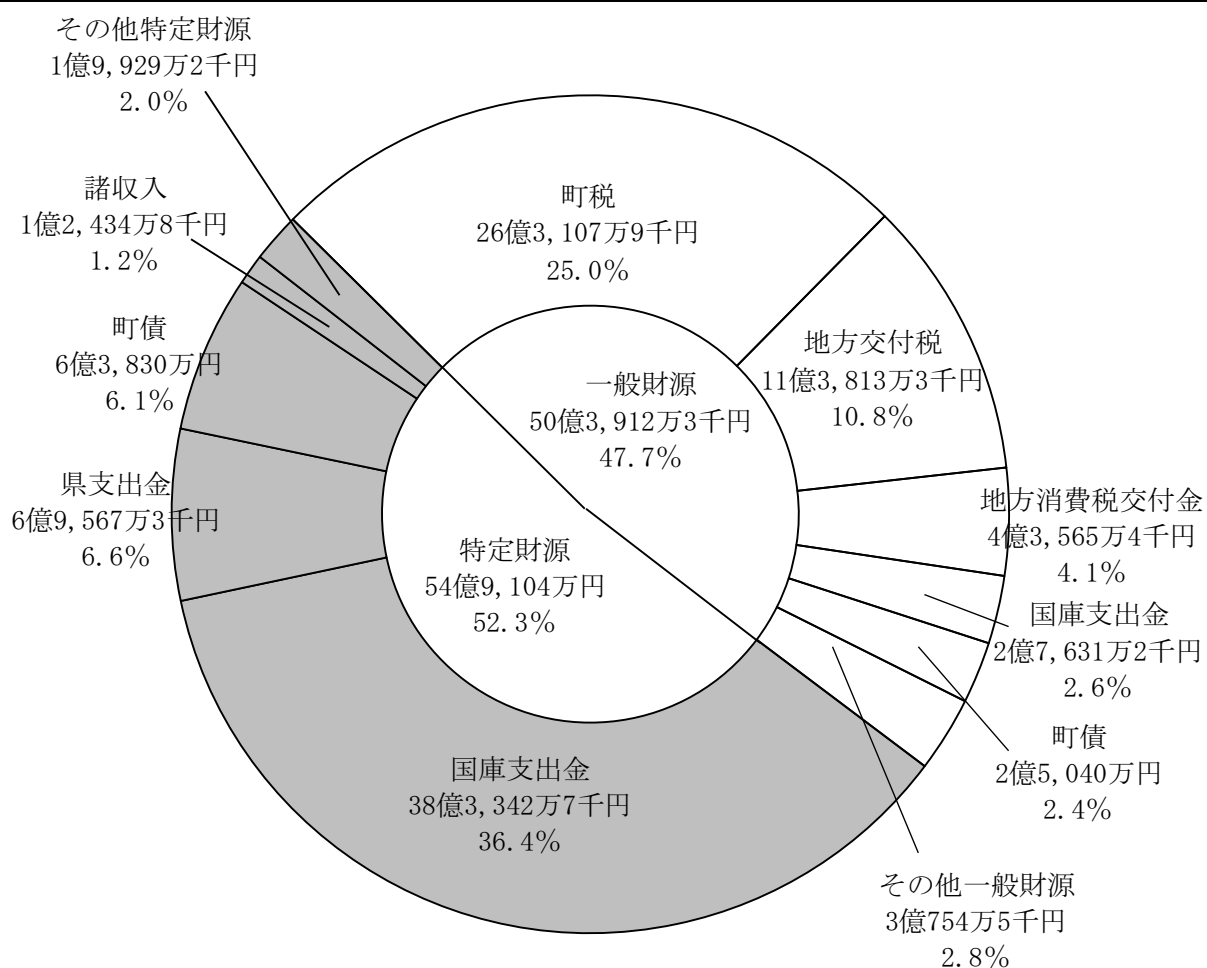
(単位：千円、%)

区 分	令和２年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
町税	2,631,079	25.0	2,612,611	34.4	18,468	0.7
地方譲与税	89,730	0.9	89,500	1.2	230	0.3
利子割交付金	2,405	0.0	2,162	0.0	243	11.2
配当割交付金	10,362	0.1	10,639	0.1	△277	△2.6
株式等譲渡所得割交付金	12,674	0.1	6,364	0.1	6,310	99.2
法人事業税交付金	9,018	0.1	0	0.0	9,018	皆増
地方消費税交付金	435,654	4.1	349,471	4.6	86,183	24.7
ゴルフ場利用税交付金	1,290	0.0	1,304	0.0	△14	△1.1
環境性能割交付金	8,453	0.1	4,016	0.1	4,437	110.5
地方特例交付金	43,211	0.4	71,773	0.9	△28,562	△39.8
地方交付税	1,138,133	10.8	1,132,996	14.9	5,137	0.5
交通安全対策特別交付金	4,194	0.0	3,667	0.0	527	14.4
分担金及び負担金	41,060	0.4	122,182	1.6	△81,122	△66.4
使用料	20,326	0.2	23,856	0.3	△3,530	△14.8
手数料	10,091	0.1	10,175	0.1	△84	△0.8
国庫支出金	4,109,739	39.0	1,453,790	19.2	2,655,949	182.7
県支出金	702,556	6.7	661,482	8.7	41,074	6.2
財産収入	5,637	0.1	3,114	0.0	2,523	81.0
寄附金	15,891	0.2	6,175	0.1	9,716	157.3
繰入金	41,556	0.4	195,171	2.6	△153,615	△78.7
繰越金	168,115	1.6	139,650	1.8	28,465	20.4
諸収入	140,289	1.3	90,760	1.2	49,529	54.6
町債	888,700	8.4	598,100	7.9	290,600	48.6
自動車取得税交付金	0	0.0	13,675	0.2	△13,675	皆減
歳 入 合 計	10,530,163	100.0	7,602,633	100.0	2,927,530	38.5

ウ 一般財源・特定財源

(単位：千円、%)

区 分	令和２年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
一 般 財 源	5,039,123	47.7	4,833,416	63.6	205,707	4.3
特 定 財 源	5,491,040	52.3	2,769,217	36.4	2,721,823	98.3
歳 入 合 計	10,530,163	100.0	7,602,633	100.0	2,927,530	38.5



- 一般財源…町税、地方交付税などの使途が特定されていない財源

【その他一般財源の内訳】

地方譲与税 (8,973 万円、0.9%)、繰越金 (5,512 万 7 千円、0.5%)、地方特例交付金 (4,321 万 1 千円、0.4%)、繰入金 (2,430 万 5 千円、0.2%)、諸収入 (1,594 万 1 千円、0.2%)、寄附金 (1,489 万 1 千円、0.1%) など

- 特定財源…国庫支出金、分担金及び負担金などの使途が特定されている財源

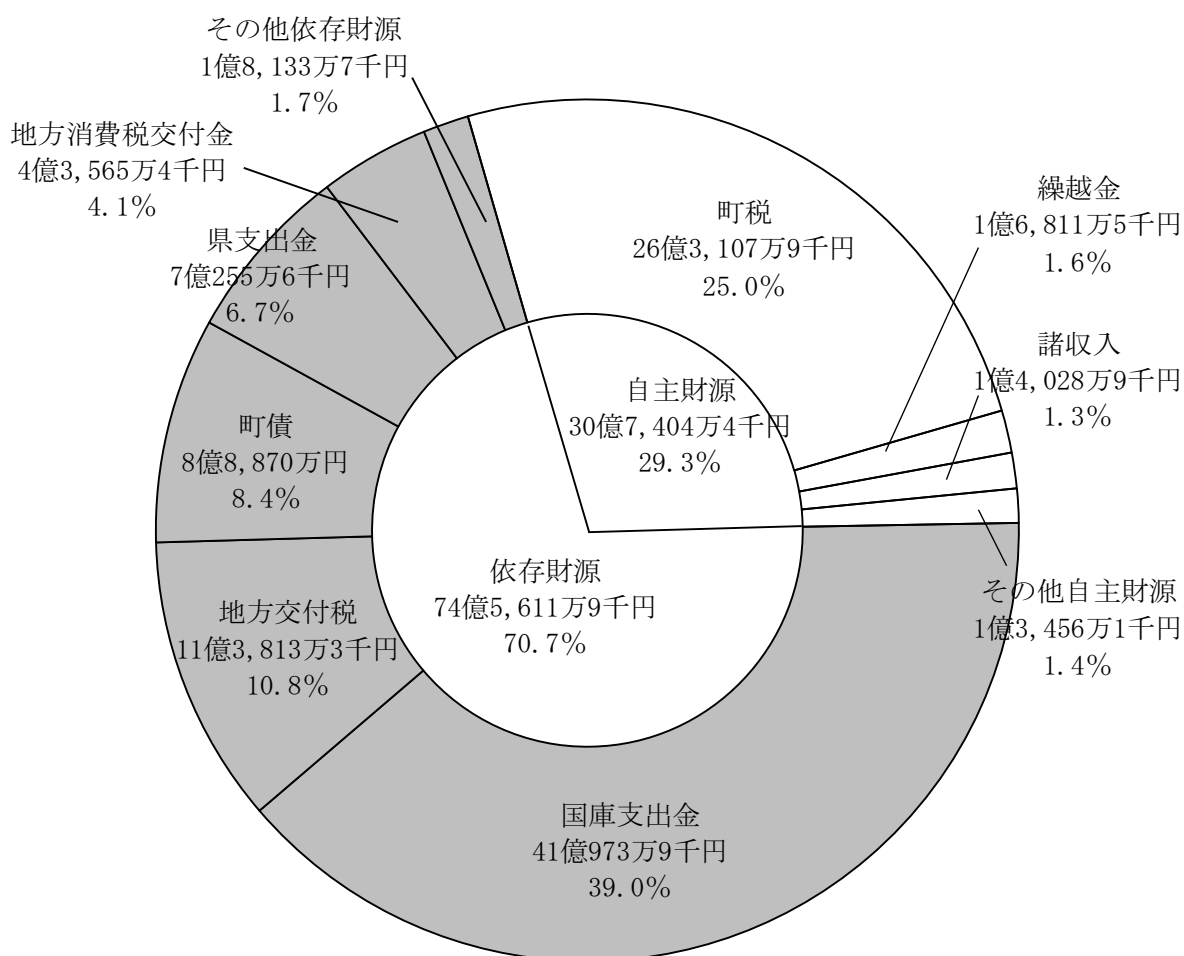
【その他特定財源の内訳】

繰越金 (1 億 1,298 万 8 千円、1.1%)、分担金及び負担金 (4,106 万円、0.4%)、繰入金 (1,725 万 1 千円、0.2%)、使用料 (1,601 万円、0.2%)、手数料 (1,009 万 1 千円、0.1%)、寄附金 (100 万円、0.0%)、財産収入 (89 万 2 千円、0.0%)

エ 自主財源・依存財源

(単位：千円、%)

区 分	令和２年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
自 主 財 源	3,074,044	29.3	3,203,694	42.1	△129,650	△4.0
依 存 財 源	7,456,119	70.7	4,398,939	57.9	3,057,180	69.5
歳 入 合 計	10,530,163	100.0	7,602,633	100.0	2,927,530	38.5



- 自主財源…町税、繰入金、分担金及び負担金など

【その他自主財源の内訳】

繰入金 (4,155万6千円、0.4%)、分担金及び負担金 (4,106万円、0.4%)、使用料 (2,032万6千円、0.2%)、寄附金 (1,589万1千円、0.2%)、手数料 (1,009万1千円、0.1%)、財産収入 (563万7千円、0.1%)

- 依存財源…国庫支出金、地方交付税、地方譲与税、町債、各種交付金など

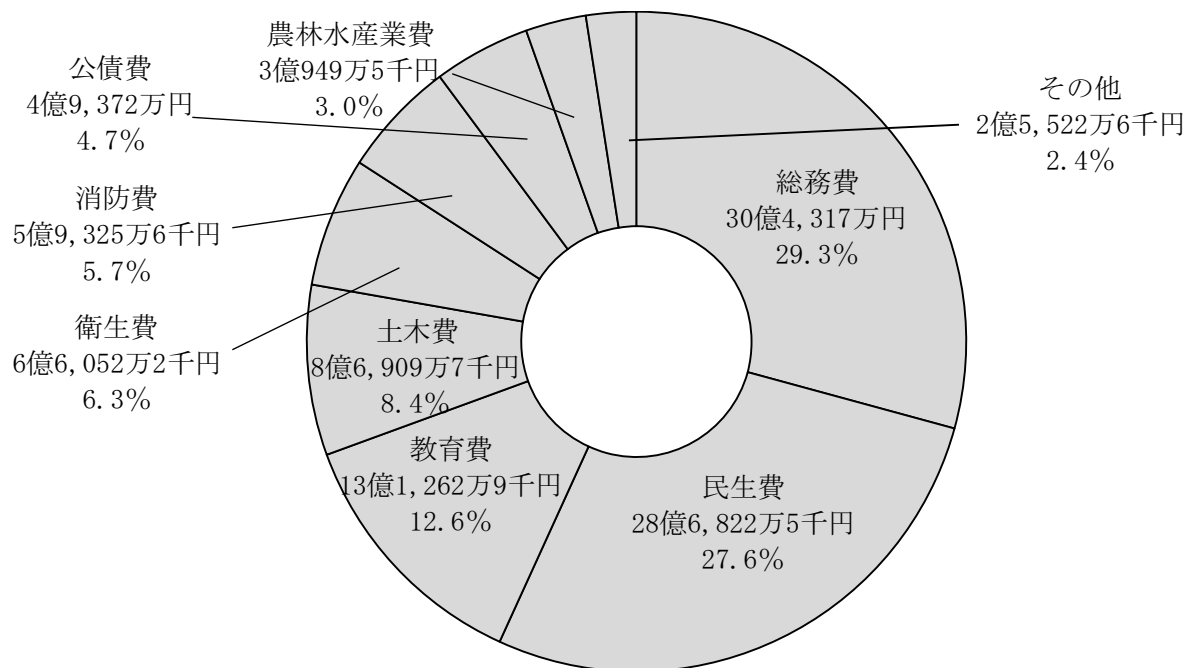
【その他依存財源の内訳】

地方譲与税 (8,973万円、0.9%)、地方特例交付金 (4,321万1千円、0.4%)、株式等譲渡所得割交付金 (1,267万4千円、0.1%)、配当割交付金 (1,036万2千円、0.1%)、法人事業税交付金 (901万8千円、0.1%) など

(2) 歳出
ア 款別

(単位：円、％)

区 分	令和２年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
１．議会費	84,504,870	0.8	86,845,247	1.2	△2,340,377	△2.7
２．総務費	3,043,169,767	29.3	866,290,728	11.7	2,176,879,039	251.3
３．民生費	2,868,225,032	27.6	2,910,994,278	39.1	△42,769,246	△1.5
４．衛生費	660,521,689	6.3	638,376,717	8.6	22,144,972	3.5
５．労働費	13,015,248	0.1	13,631,051	0.2	△615,803	△4.5
６．農林水産業費	309,494,973	3.0	366,344,869	4.9	△56,849,896	△15.5
７．商工費	157,698,104	1.5	41,333,722	0.6	116,364,382	281.5
８．土木費	869,097,348	8.4	651,933,844	8.8	217,163,504	33.3
９．消防費	593,255,993	5.7	479,240,909	6.4	114,015,084	23.8
10．教育費	1,312,628,830	12.6	897,883,427	12.0	414,745,403	46.2
11．災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12．公債費	493,720,283	4.7	481,632,624	6.5	12,087,659	2.5
13．諸支出金	8,000	0.0	11,000	0.0	△3,000	△27.3
14．予備費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	10,405,340,137	100.0	7,434,518,416	100.0	2,970,821,721	40.0



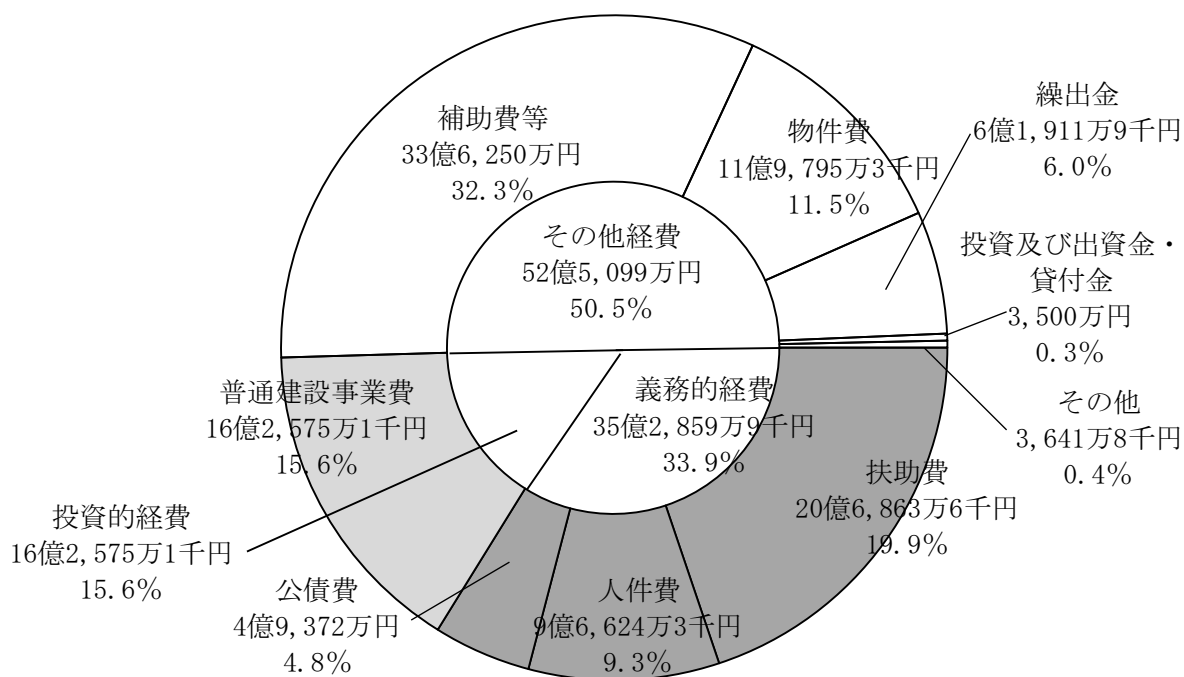
【その他の内訳】

商工費（１億 5,769 万 8 千円、1.5％）、議会費（8,450 万 5 千円、0.8％）、労働費（1,301 万 5 千円、0.1％）、諸支出金（8 千円、0.0％）

イ 性質別

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	3,528,599	33.9	3,224,405	43.4	304,194	9.4
人件費	966,243	9.3	773,844	10.4	192,399	24.9
扶助費	2,068,636	19.9	1,968,928	26.5	99,708	5.1
公債費	493,720	4.8	481,633	6.5	12,087	2.5
投資的経費	1,625,751	15.6	1,359,093	18.3	266,658	19.6
普通建設事業費	1,625,751	15.6	1,359,093	18.3	266,658	19.6
災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他経費	5,250,990	50.5	2,851,020	38.3	2,399,970	84.2
物件費	1,197,953	11.5	1,146,695	15.4	51,258	4.5
維持補修費	20,414	0.2	19,813	0.3	601	3.0
補助費等	3,362,500	32.3	753,230	10.1	2,609,270	346.4
積立金	16,004	0.2	18,058	0.2	△2,054	△11.4
投資及び出資金・貸付金	35,000	0.3	35,000	0.5	0	0.0
繰出金	619,119	6.0	878,224	11.8	△259,105	△29.5
予備費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	10,405,340	100.0	7,434,518	100.0	2,970,822	40.0



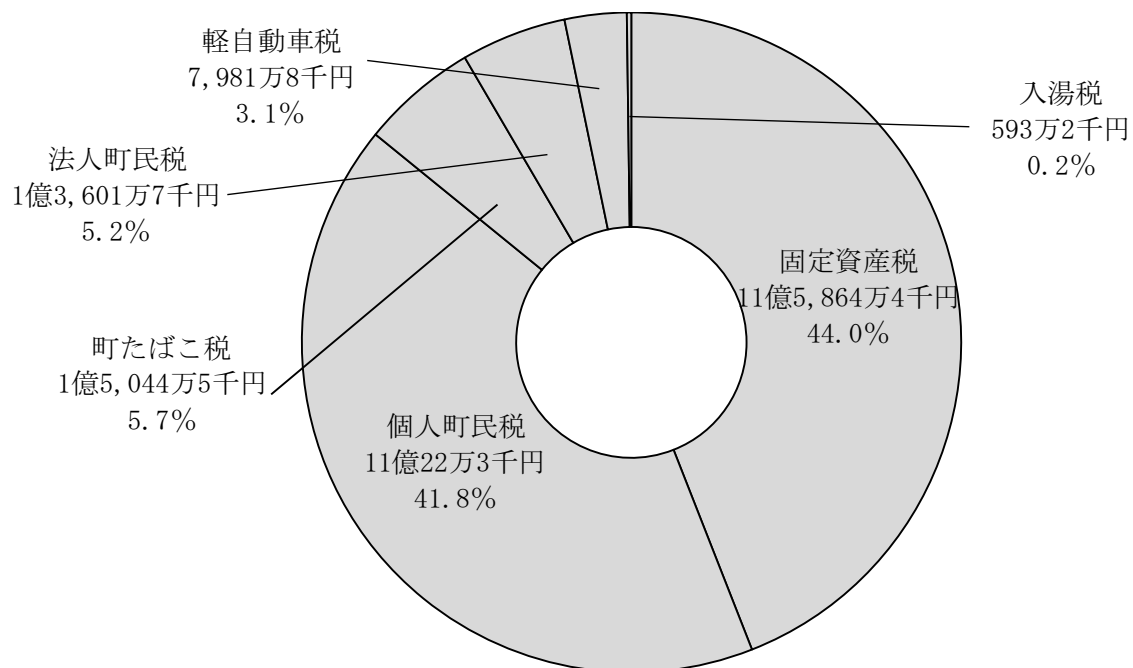
【その他の内訳】

維持補修費（2,041万4千円、0.2%）、積立金（1,600万4千円、0.2%）

(3) 町税
ア 決算額

(単位：円、%)

区 分	令和２年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
個人町民税	1,100,223,342	41.8	1,081,273,906	41.4	18,949,436	1.8
法人町民税	136,017,275	5.2	152,627,612	5.8	△16,610,337	△10.9
固定資産税	1,158,644,306	44.0	1,133,246,970	43.4	25,397,336	2.2
軽自動車税	79,818,171	3.1	70,591,074	2.7	9,227,097	13.1
町たばこ税	150,444,694	5.7	163,444,851	6.3	△13,000,157	△8.0
入湯税	5,931,660	0.2	11,426,400	0.4	△5,494,740	△48.1
計	2,631,079,448	100.0	2,612,610,813	100.0	18,468,635	0.7



イ 町民１人あたり決算額

令和２年度・令和元年度の決算額を、それぞれ令和３年３月３１日現在・令和２年３月３１日現在の人口で割ったものです。

(単位：円、％)

区 分	令和２年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
個人町民税	50,365	41.8	49,815	41.4	550	1.1
法人町民税	6,226	5.2	7,032	5.8	△806	△11.5
固定資産税	53,039	44.0	52,209	43.4	830	1.6
軽自動車税	3,654	3.1	3,252	2.7	402	12.4
町たばこ税	6,887	5.7	7,530	6.3	△643	△8.5
入湯税	272	0.2	526	0.4	△254	△48.3
計	120,443	100.0	120,364	100.0	79	0.1

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

ウ １世帯あたり決算額

令和２年度・令和元年度の決算額を、それぞれ令和３年３月３１日現在・令和２年３月３１日現在の世帯数で割ったものです。

(単位：円、％)

区 分	令和２年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
個人町民税	130,590	41.8	131,238	41.4	△648	△0.5
法人町民税	16,144	5.2	18,525	5.8	△2,381	△12.9
固定資産税	137,525	44.0	137,547	43.4	△22	0.0
軽自動車税	9,474	3.1	8,568	2.7	906	10.6
町たばこ税	17,857	5.7	19,838	6.3	△1,981	△10.0
入湯税	704	0.2	1,387	0.4	△683	△49.2
計	312,294	100.0	317,103	100.0	△4,809	△1.5

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

2. 会計別決算

(単位：円、％)

区 分		令和 2 年度 決 算 額	令和元年度 決 算 額	比 較		
				増 減 額	増減率	
一 般 会 計		歳入	10,530,163,066	7,602,633,332	2,927,529,734	38.5
		歳出	10,405,340,137	7,434,518,416	2,970,821,721	40.0
		差引	124,822,929	168,114,916	△43,291,987	△25.8
		翌年繰越額	88,556,000	143,802,000	△55,246,000	△38.4
		実質収支	36,266,929	24,312,916	11,954,013	49.2
特 別 会 計	学校給食事業	歳入	108,705,257	109,125,314	△420,057	△0.4
		歳出	108,652,582	108,329,572	323,010	0.3
		差引	52,675	795,742	△743,067	△93.4
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	52,675	795,742	△743,067	△93.4
	公共下水道事業	歳入	0	431,486,186	△431,486,186	皆減
		歳出	0	430,056,716	△430,056,716	皆減
		差引	0	1,429,470	△1,429,470	皆減
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	0	1,429,470	△1,429,470	皆減
	国民健康保険 事業	歳入	1,867,091,034	1,900,738,672	△33,647,638	△1.8
		歳出	1,852,792,500	1,897,329,362	△44,536,862	△2.3
		差引	14,298,534	3,409,310	10,889,224	319.4
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	14,298,534	3,409,310	10,889,224	319.4
	農業集落排水 事業	歳入	0	177,145,524	△177,145,524	皆減
		歳出	0	177,045,524	△177,045,524	皆減
		差引	0	100,000	△100,000	皆減
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	0	100,000	△100,000	皆減

(単位：円、%)

区 分			令和2年度 決 算 額	令和元年度 決 算 額	比 較	
					増 減 額	増減率
特 別 会 計	住宅新築資金等 貸付事業	歳入	3,408,527	2,254,786	1,153,741	51.2
		歳出	3,408,527	2,254,786	1,153,741	51.2
		差引	0	0	0	0.0
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	0	0	0	0.0
	介護保険事業	歳入	1,476,809,404	1,390,677,186	86,132,218	6.2
		歳出	1,429,031,824	1,362,216,652	66,815,172	4.9
		差引	47,777,580	28,460,534	19,317,046	67.9
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	47,777,580	28,460,534	19,317,046	67.9
	後期高齢者医療 事業	歳入	208,094,503	205,797,587	2,296,916	1.1
		歳出	203,812,903	200,137,387	3,675,516	1.8
		差引	4,281,600	5,660,200	△1,378,600	△24.4
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	4,281,600	5,660,200	△1,378,600	△24.4
	計	歳入	3,664,108,725	4,217,225,255	△553,116,530	△13.1
		歳出	3,597,698,336	4,177,369,999	△579,671,663	△13.9
		差引	66,410,389	39,855,256	26,555,133	66.6
		翌年繰越額	0	0	0	0.0
		実質収支	66,410,389	39,855,256	26,555,133	66.6
合 計		歳入	14,194,271,791	11,819,858,587	2,374,413,204	20.1
		歳出	14,003,038,473	11,611,888,415	2,391,150,058	20.6
		差引	191,233,318	207,970,172	△16,736,854	△8.0
		翌年繰越額	88,556,000	143,802,000	△55,246,000	△38.4
		実質収支	102,677,318	64,168,172	38,509,146	60.0

3. 財産の状況

(1) 年度末現在高

区 分	令和２年度末 現 在 高	令和元年度末 現 在 高	比 較	
			増 減 高	増減率 (%)
土地（㎡）	2,004,668	1,999,180	5,488	0.3
建物（㎡）	48,016	48,888	△872	△1.8
基金（円）	2,517,095,685	2,514,499,685	2,596,000	0.1
出資金（円）	140,929,316	140,929,316	0	0.0
自動車（台）	46	48	△2	△4.2
消防自動車（台）	6	6	0	0.0

※ 道路及び橋梁は含みません。

(2) 年度末現在高（町民１人あたり）

令和２年度末・令和元年度末の現在高を、それぞれ令和３年３月３１日現在・令和２年３月３１日現在の人口で割ったものです。

区 分	令和２年度末 現 在 高	令和元年度末 現 在 高	比 較	
			増 減 高	増減率 (%)
土地（㎡）	91.77	92.10	△0.33	△0.4
建物（㎡）	2.20	2.25	△0.05	△2.2
基金（円）	115,225	115,844	△619	△0.5
出資金（円）	6,451	6,493	△42	△0.6

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

(3) 年度末現在高（１世帯あたり）

令和２年度末・令和元年度末の現在高を、それぞれ令和３年３月３１日現在・令和２年３月３１日現在の世帯数で割ったものです。

区 分	令和２年度末 現 在 高	令和元年度末 現 在 高	比 較	
			増 減 高	増減率 (%)
土地（㎡）	237.94	242.65	△4.71	△1.9
建物（㎡）	5.70	5.93	△0.23	△3.9
基金（円）	298,765	305,195	△6,430	△2.1
出資金（円）	16,728	17,105	△377	△2.2

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

(4) 主な財産の増減内訳

	増 減 高	備 考
土 地 (㎡)	5,487.15	
国土調査による成果	13,301.15	
下水道事業会計への移行に伴う減	△7,814.00	
建 物 (㎡)	△872.40	
駒寄地区児童屋内体育施設	1,339.08	新築による増
下水道事業会計への移行に伴う減	△2,211.48	
基 金 (円)	2,596,000	
財政調整基金	△7,224,000	前年度決算剰余金の積立て +12,157,000 運用益の積立て +619,000 財源不足による取崩し △20,000,000
減債基金	2,000	運用益の積立て +2,000
渇水対策施設維持管理基金	△13,753,000	運用益の積立て +35,000 渇水対策施設維持管理経費財源の取崩し △13,788,000
教育文化振興基金	△1,755,000	運用益の積立て +15,000 図書館図書購入費に対する寄附金の積立て +1,000,000 図書館図書購入財源の取崩し △1,000,000 明治小学校ピアノ購入財源の取崩し △1,770,000
地域福祉基金	21,000	運用益の積立て +21,000
土地開発基金	8,000	運用益の積立て +8,000

		増 減 高	備 考
	森林経営管理基金	1,462,000	運用益の積立て +1,000 森林環境譲与税分の積立て +2,154,000 森林管理財源の取崩し △693,000
	国民健康保険基金	17,000	運用益の積立て +17,000
	介護給付費準備基金	23,818,000	決算剰余金の積立て +23,818,000

※ 運用益の積立て：基金を運用する預金の利子等の運用益を積み立てるもの

(5) 基金残高

(単位：円)

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
		令和２年度中 積 立 等 額	令和２年度中 取 崩 額	
一 般 会 計	2,359,499,685	16,012,000	37,251,000	2,338,260,685
財政調整基金	2,141,838,685	12,776,000	20,000,000	2,134,614,685
減債基金	32,421,000	2,000	0	32,423,000
その他特定目的基金	164,933,000	3,226,000	17,251,000	150,908,000
湧水対策施設維持管理基金	76,024,000	35,000	13,788,000	62,271,000
教育文化振興基金	36,292,000	1,015,000	2,770,000	34,537,000
地域福祉基金	51,603,000	21,000	0	51,624,000
森林経営管理基金	1,014,000	2,155,000	693,000	2,476,000
定額運用基金	20,307,000	8,000	0	20,315,000
土地開発基金	18,807,000	8,000	0	18,815,000
収入印紙等購買基金	1,500,000	0	0	1,500,000
国民健康保険事業特別会計	101,734,000	17,000	0	101,751,000
国民健康保険基金	101,734,000	17,000	0	101,751,000
介護保険事業特別会計	53,266,000	23,818,000	0	77,084,000
介護給付費準備基金	53,266,000	23,818,000	0	77,084,000
計	2,514,499,685	39,847,000	37,251,000	2,517,095,685

※ 財政調整基金：年度間の財源の不均衡を調整するための基金で、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うために、財源に余裕のある年度に積立てを行い、財源不足が生じる年度に活用するもの。

※ 減債基金：地方債の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設けられる基金。

※ その他特定目的基金：財政調整基金、減債基金の目的以外の特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てるために設置される基金。

※ 定額運用基金：定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産。

※ 湧水対策施設維持管理基金：上越新幹線榛名トンネルの掘削に伴う湧水対策として整備された施設の維持管理費用に充てるため、ＪＲからの補償金を原資として設置された基金。

※ 教育文化振興基金：教育及び文化の振興を図るための経費に充てるため設置された基金。

※ 地域福祉基金：高齢者の保健福祉の向上を図るための経費に充てるため設置された基金。

※ 森林経営管理基金：森林整備等を図るための経費に充てるため、森林環境譲与税を原資として設置された基金。

(6) 基金残高（町民１人あたり）

令和元年度末現在高は、令和元年度末の現在高を令和２年３月３１日現在の人口で割ったものです。

令和２年度中増減額・令和２年度末現在高は、令和２年度中の増減額・令和２年度末の現在高を、それぞれ令和３年３月３１日現在の人口で割ったものです。

（単位：円）

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
		令和２年度中 積 立 等 額	令和２年度中 取 崩 額	
一 般 会 計	108,703	733	1,705	107,039
財政調整基金	98,675	585	916	97,716
減債基金	1,494	0	0	1,484
その他特定目的基金	7,598	148	790	6,908
湧水対策施設維持管理基金	3,502	2	631	2,851
教育文化振興基金	1,672	46	127	1,581
地域福祉基金	2,377	1	0	2,363
森林経営管理基金	47	99	32	113
定額運用基金	936	0	0	930
土地開発基金	866	0	0	861
収入印紙等購買基金	69	0	0	69
国民健康保険事業特別会計	4,687	1	0	4,658
国民健康保険基金	4,687	1	0	4,658
介護保険事業特別会計	2,454	1,090	0	3,529
介護給付費準備基金	2,454	1,090	0	3,529
計	115,844	1,824	1,705	115,225

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

(7) 基金残高（１世帯あたり）

令和元年度末現在高は、令和元年度末現在の基金残高を令和２年３月３１日現在の世帯数で割ったものです。

令和２年度中増減額・令和２年度末現在高は、令和２年度中の増減額・令和２年度末現在の基金残高を、それぞれ令和３年３月３１日現在の世帯数で割ったものです。

（単位：円）

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
		令和２年度中 積 立 等 額	令和２年度中 取 崩 額	
一 般 会 計	286,382	1,901	4,421	277,538
財政調整基金	259,963	1,516	2,374	253,367
減債基金	3,935	0	0	3,848
その他特定目的基金	20,019	383	2,048	17,912
渇水対策施設維持管理基金	9,227	4	1,637	7,391
教育文化振興基金	4,405	120	329	4,099
地域福祉基金	6,263	2	0	6,127
森林経営管理基金	123	256	82	294
定額運用基金	2,465	1	0	2,411
土地開発基金	2,283	1	0	2,233
収入印紙等購買基金	182	0	0	178
国民健康保険事業特別会計	12,348	2	0	12,077
国民健康保険基金	12,348	2	0	12,077
介護保険事業特別会計	6,465	2,827	0	9,149
介護給付費準備基金	6,465	2,827	0	9,149
計	305,195	4,730	4,421	298,765

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

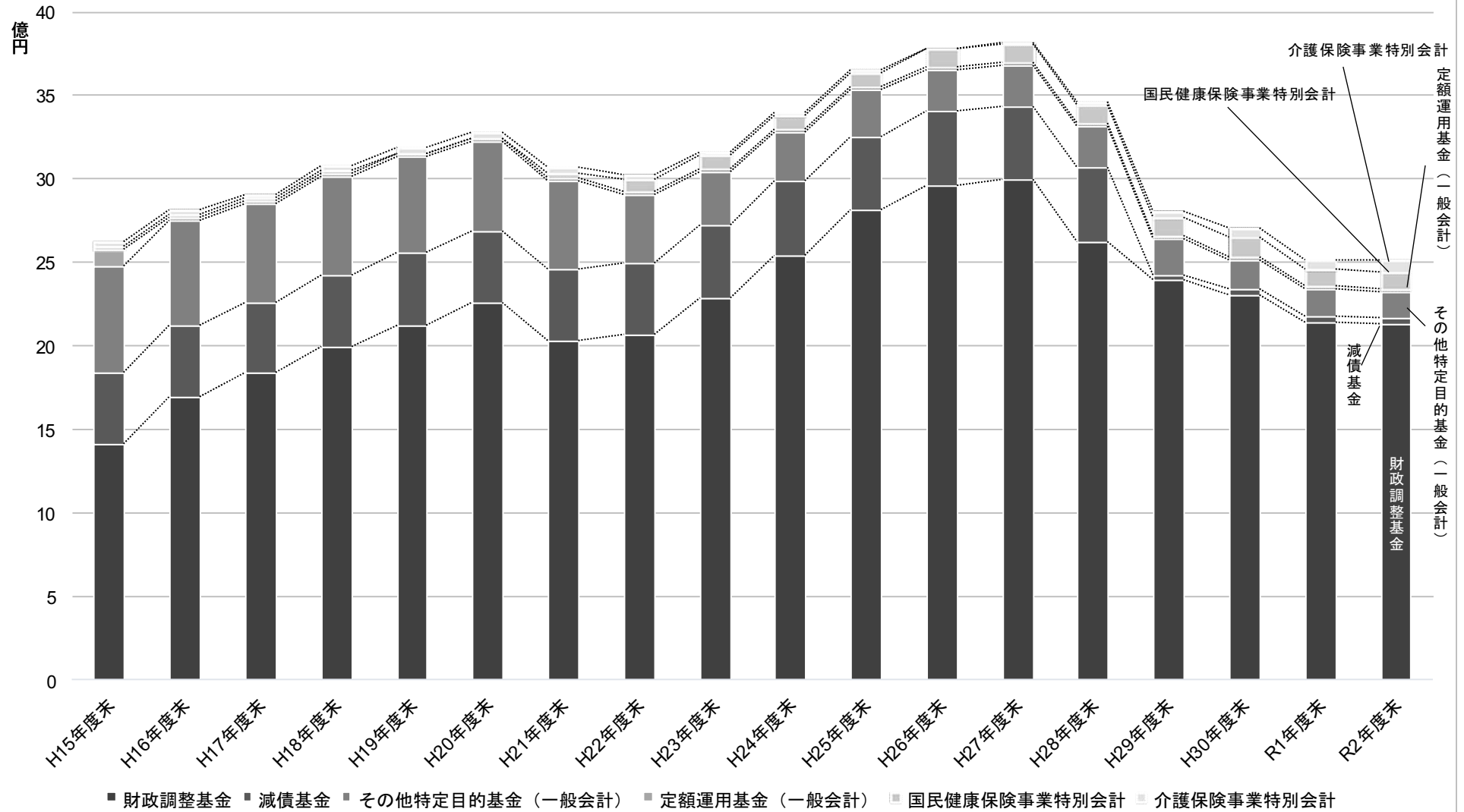
(8) 基金残高の推移

(単位：千円)

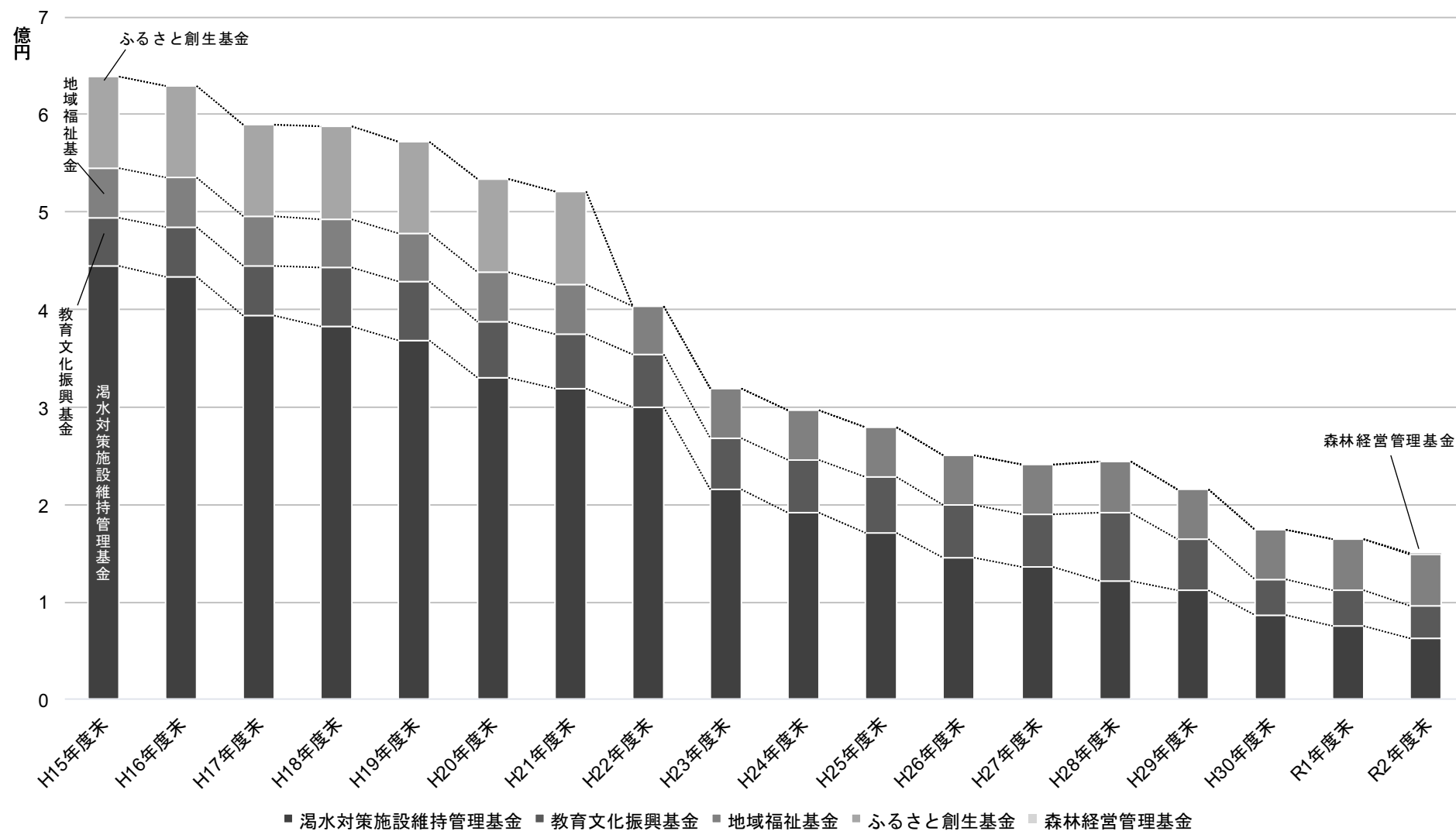
区 分	H23 年度末	H24 年度末	H25 年度末	H26 年度末	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	R 元年度末	R2 年度末
一 般 会 計	3,062,785	3,299,386	3,552,420	3,672,533	3,697,001	3,330,843	2,660,601	2,532,831	2,359,500	2,338,261
財政調整基金	2,288,490	2,544,657	2,812,254	2,959,496	2,991,739	2,622,098	2,391,987	2,305,861	2,141,839	2,134,615
減債基金	437,122	439,358	440,984	442,248	443,467	444,260	32,417	32,419	32,421	32,423
その他特定目的基金	318,601	296,757	279,026	250,595	241,565	244,227	215,919	174,255	164,933	150,908
渇水対策施設維持管理基金	215,395	192,319	170,855	145,412	136,484	120,990	112,570	86,412	76,024	62,271
教育文化振興基金	52,253	53,369	56,986	53,892	53,691	70,769	51,825	36,271	36,292	34,537
地域福祉基金	50,953	51,069	51,185	51,291	51,390	52,468	51,524	51,572	51,603	51,624
森林経営管理基金									1,014	2,476
定額運用基金	18,572	18,614	20,156	20,194	20,230	20,258	20,278	20,296	20,307	20,315
土地開発基金	18,572	18,614	18,656	18,694	18,730	18,758	18,778	18,796	18,807	18,815
収入印紙等購買基金			1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
国民健康保険事業特別会計	74,971	78,000	78,000	106,117	106,117	106,117	106,117	117,734	101,734	101,751
国民健康保険基金	74,971	78,000	78,000	106,117	106,117	106,117	106,117	117,734	101,734	101,751
介護保険事業特別会計	17,912	19,342	15,625	0	9,573	18,866	34,666	53,266	53,266	77,084
介護給付費準備基金	17,912	19,342	15,625	0	9,573	18,866	34,666	53,266	53,266	77,084
介護従事者処遇改善臨時特例基金										
計	3,155,668	3,396,728	3,646,045	3,778,650	3,812,691	3,455,826	2,801,384	2,703,831	2,514,500	2,517,096

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

基金残高の推移



基金残高（その他特定目的基金）の推移



4. 町債の状況

(1) 一般会計現在高

(単位：円)

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
		令和２年度中 起 債 額	令和２年度中 償 還 額	
1 建設地方債	1,829,772,825	607,000,000	176,967,302	2,259,805,523
(1) 総務債	26,380,000	25,500,000	1,240,000	50,640,000
役場庁舎非常用発電機設置事業[H30]	23,900,000	0	0	23,900,000
地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業[H28 (H27 繰越)]	2,480,000	0	1,240,000	1,240,000
よしおか温泉リバートピア吉岡空調機更新事業[R2]	0	18,800,000	0	18,800,000
クラブハウス・道の駅案内所棟補修事業[R2]	0	6,700,000	0	6,700,000
(2) 民生債	37,400,000	23,700,000	2,650,000	58,450,000
地域福祉交流拠点施設整備事業[H29 (H28 繰越)]	10,900,000	0	0	10,900,000
第三保育園解体事業[R1]	26,500,000	0	2,650,000	23,850,000
明治学童クラブ新設事業[R2]	0	23,700,000	0	23,700,000
(3) 衛生債	127,182,167	0	15,453,573	111,728,594
一般会計出資債（上水道事業）[H5～H17]	118,199,404	0	12,480,217	105,719,187
保健センター建設事業[H14]	8,982,763	0	2,973,356	6,009,407
(4) 農林水産業債	24,050,000	13,900,000	2,550,000	35,400,000
林道改良事業[H22 (H21 繰越)]	2,550,000	0	2,550,000	0

(単位：円)

区 分		令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
			令和２年度中 起 債 額	令和２年度中 償 還 額	
	林道新設事業[R1～R2]	21,500,000	13,900,000	0	35,400,000
	(5) 土木債	710,796,635	166,000,000	94,023,886	782,772,749
	臨時地方道整備事業[H10～H18]	60,912,635	0	20,061,886	40,850,749
	上野田公園整備事業[H16～H17]	1,100,000	0	1,100,000	0
	まちづくり交付金事業[H17～H21]	291,264,000	0	72,282,000	218,982,000
	南下城山防災公園整備事業[H27～H30]	284,500,000	0	0	284,500,000
	町営住宅下野田団地解体事業[H30]	5,220,000	0	580,000	4,640,000
	道路改良事業[R1～R2]	21,500,000	52,400,000	0	73,900,000
	橋梁長寿命化事業[R1～R2]	5,300,000	25,200,000	0	30,500,000
	駒寄スマート IC 大型車対応化事業[R1～R2]	19,900,000	48,300,000	0	68,200,000
	道路長寿命化事業[R1～R2]	21,100,000	40,100,000	0	61,200,000
	(6) 消防債	77,630,000	70,700,000	3,210,000	145,120,000
	第１分団詰所建設事業[H24]	8,130,000	0	2,710,000	5,420,000
	消防団無線デジタル化事業[H27]	3,000,000	0	500,000	2,500,000
	防災無線デジタル化事業[H29～R2]	60,400,000	70,700,000	0	131,100,000
	J-ALERT 自動起動機更新事業[R1]	2,100,000	0	0	2,100,000
	J-ALERT 新型受信機設置事業[H30]	4,000,000	0	0	4,000,000

(単位：円)

区 分		令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
			令和２年度中 起 債 額	令和２年度中 償 還 額	
	(7) 教育債	826,334,023	307,200,000	57,839,843	1,075,694,180
	駒寄小学校プール建設事業[H14]	9,427,272	0	3,120,491	6,306,781
	駒寄小学校校舎建設事業[H15]	170,533,064	0	17,541,839	152,991,225
	駒寄小学校校舎大規模改造事業[H16]	24,460,000	0	2,446,000	22,014,000
	明治小学校冷暖房改修事業[H17]	6,400,000	0	600,000	5,800,000
	吉岡中学校体育館改築事業[H22]	81,886,080	0	13,242,753	68,643,327
	明治小学校耐震改修事業[H23]	7,038,512	0	3,510,469	3,528,043
	吉岡中学校北校舎エレベーター設置事業[H25 (H24 繰越)]	10,990,000	0	2,740,000	8,250,000
	吉岡中学校南校舎防音改造事業[H25]	9,188,993	0	2,283,497	6,905,496
	社会体育館改修事業[H27]	73,420,000	0	4,580,000	68,840,000
	駒寄小学校トイレ改修事業[H28 (H27 繰越)]	30,400,000	0	2,532,000	27,868,000
	明治小学校校舎増築事業[H28]	84,500,000	0	3,642,874	80,857,126
	明小職員室改修事業[H30]	12,100,000	0	0	12,100,000
	町民プール解体事業[H30]	6,660,000	0	740,000	5,920,000
	駒小体育館用地取得事業[H30]	19,200,000	0	0	19,200,000
	駒小体育館改築事業[H30～R1]	138,000,000	261,700,000	0	399,700,000

(単位：円)

区 分		令和元度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
			令和２年度中 起 債 額	令和２年度中 償 還 額	
	吉中校舎増築事業[H30～R1]	134,100,000	0	0	134,100,000
	吉中ブロック塀改修事業[H30]	5,130,102	0	569,920	4,560,182
	明小給水管更新事業[R1～R2]	1,400,000	27,700,000	140,000	28,960,000
	吉中特別教室改修事業[R1]	1,500,000	0	150,000	1,350,000
	学校 ICT 推進事業[R2（R1 繰越）]	0	11,300,000	0	11,300,000
	明小照明設備更新事業[R2]	0	900,000	0	900,000
	吉中校庭拡張事業[R2]	0	2,600,000	0	2,600,000
	中学校トイレ改修及び給水設備更新事業[R2]	0	2,500,000	0	2,500,000
	駒小エレベーター修繕事業[R2]	0	500,000	0	500,000
2 財源対策のための地方債		2,792,820,621	281,700,000	286,670,710	2,787,849,911
	(1)減税補てん債[H11～H18]	35,479,187	0	9,371,694	26,107,493
	(2)臨時財政対策債[H13～R2]	2,757,341,434	250,400,000	277,299,016	2,730,442,418
	(3)減収補てん債[R2]	0	31,300,000	0	31,300,000
計		4,622,593,446	888,700,000	463,638,012	5,047,655,434

(2) 会計別現在高

(単位：円)

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
		令和２年度中 起 債 額	令和２年度中 償 還 額	
一般会計	4,622,593,446	888,700,000	463,638,012	5,047,655,434
建設地方債	1,829,772,825	607,000,000	176,967,302	2,259,805,523
財源対策のための地方債	2,792,820,621	281,700,000	286,670,710	2,787,849,911
水道事業会計	997,360,258	0	75,536,873	921,823,385
下水道事業会計	2,459,981,427	56,300,000	211,457,191	2,304,824,236
計	8,079,935,131	945,000,000	750,632,076	8,274,303,055

※ 建設地方債：地方財政法で通常認められている地方債で、学校等の建物のほか、道路・橋りょう・公園等の建設事業のための借入金です。

※ 財源対策のための地方債：特別法等で財源不足を補うために特別に認められている地方債で、「臨時財政対策債」、「減税補てん債」、「臨時税収補てん債」が含まれます。

※ 臨時財政対策債：地方交付税が国の予算不足により満額交付されないため、財源不足額を補てんするために平成１３年度から地方自治体で借り入れているもの。後年度の元利償還金（借入金返済金）は、地方交付税で１００％措置されます。

※ 減税補てん債：平成６年度～平成１８年度の税制改正による地方税の減収額を補てんするために借り入れたもの。

※ 臨時税収補てん債：地方消費税の創設時に、導入初年度は通年分が収入できないため、その税収を補てんするために平成９年度に借り入れたもの。

※ 減収補てん債：地方税の収入額が標準税収入額を下回る場合に、その減収を補うために借り入れたもの。

(3) 会計別現在高（町民１人あたり）

令和元年度末現在高は、令和元年度末現在の町債残高を令和２年３月３１日現在の人口で割ったものです。

令和２年度中増減額・令和２年度末現在高は、令和２年度中増減額・令和２年度末現在の町債残高を、それぞれ令和３年３月３１日現在の人口で割ったものです。

（単位：円）

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
		令和２年度中 起 債 額	令和２年度中 償 還 額	
一般会計	212,964	40,682	21,224	231,067
建設地方債	84,298	27,787	8,101	103,447
財源対策のための地方債	128,666	12,895	13,123	127,620
水道事業会計	45,949	0	3,458	42,198
下水道事業会計	113,332	2,577	9,680	105,508
計	372,244	43,259	34,362	378,773

※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

(4) 会計別現在高（１世帯あたり）

令和元年度末現在高は、令和元年度末現在の町債残高を令和２年３月３１日現在の世帯数で割ったものです。

令和２年度中増減額・令和２年度末現在高は、令和２年度中増減額・令和２年度末現在の町債残高を、それぞれ令和３年３月３１日現在の世帯数で割ったものです。

（単位：円）

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中増減額		令和２年度末 現 在 高
		令和２年度中 起 債 額	令和２年度中 償 還 額	
一般会計	561,062	105,484	55,031	599,128
建設地方債	222,087	72,047	21,005	268,226
財源対策のための地方債	338,976	33,436	34,026	330,902
水道事業会計	121,054	0	8,966	109,415
下水道事業会計	298,578	6,682	25,099	273,570
計	980,694	112,166	89,096	982,113

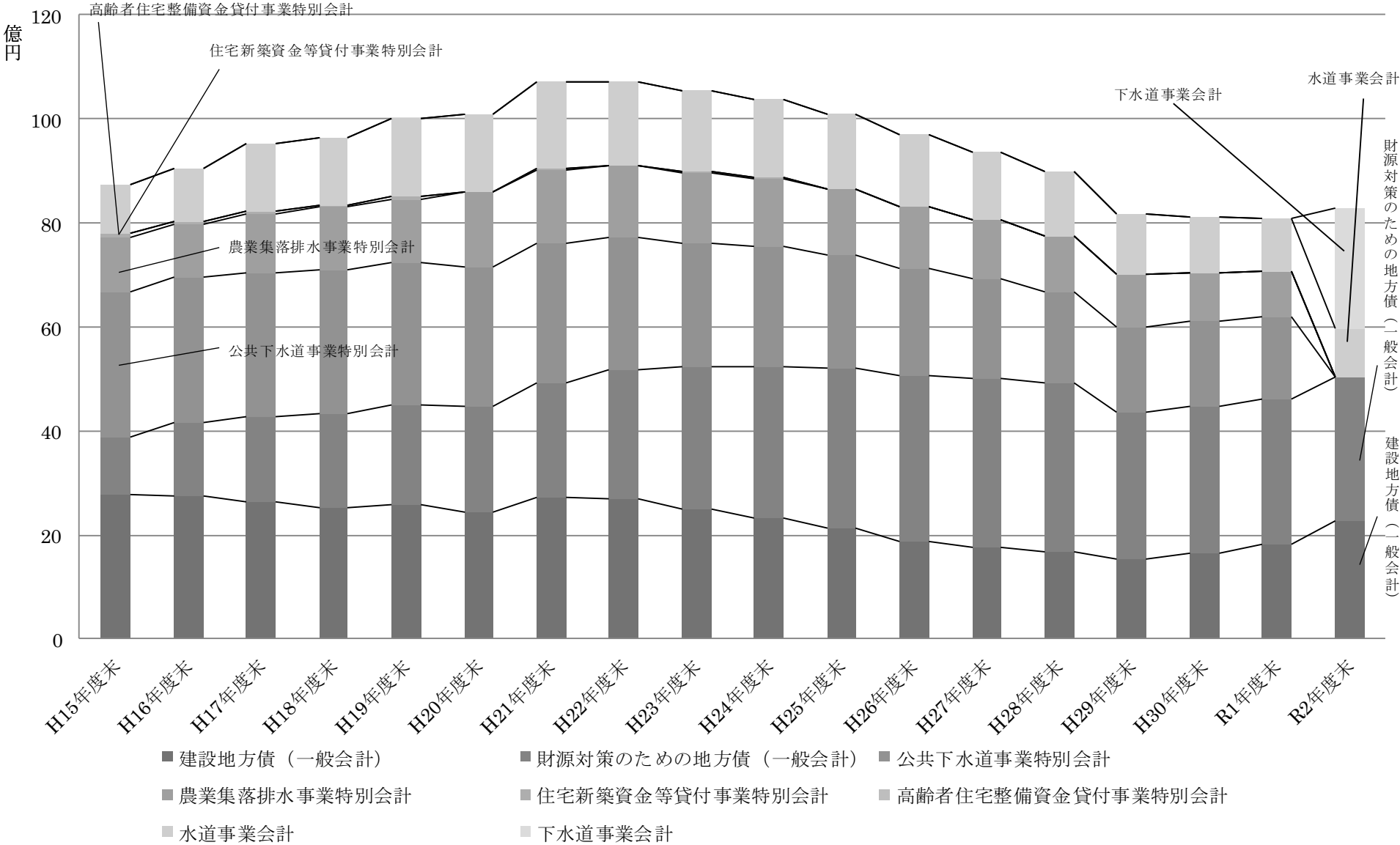
※ 項目ごとに端数処理をしているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

(5) 町債残高の推移

(単位：千円)

区 分	H23 年度末	H24 年度末	H25 年度末	H26 年度末	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	R 元年度末	R2 年度末
一 般 会 計	5,224,769	5,229,477	5,196,334	5,053,281	5,014,888	4,923,727	4,350,041	4,472,503	4,622,593	5,047,656
建設地方債	2,501,629	2,330,591	2,143,503	1,889,494	1,773,330	1,684,478	1,543,836	1,652,769	1,829,772	2,259,806
臨時財政特例債										
調整債										
減税補てん債	200,912	170,239	139,179	107,669	92,628	77,331	61,833	46,177	35,480	26,107
臨時税収補てん債	24,312	20,459	16,529	12,518	8,428	4,256	0	0	0	0
臨時財政対策債	2,497,916	2,708,188	2,897,123	3,043,600	3,140,502	3,157,662	2,744,372	2,773,557	2,757,341	2,730,443
減収補てん債										31,300
特 別 会 計	3,755,524	3,641,514	3,467,388	3,273,460	3,047,766	2,835,222	2,672,525	2,572,583	2,459,982	0
公共下水道事業	2,383,764	2,318,913	2,197,018	2,065,946	1,906,484	1,761,486	1,660,143	1,629,231	1,581,127	
農業集落排水事業	1,363,468	1,315,656	1,264,843	1,203,484	1,138,830	1,072,542	1,011,772	943,352	878,855	
住宅新築資金等貸付事業	8,292	6,945	5,527	4,030	2,452	1,194	610	0	0	0
水道事業会計	1,559,760	1,501,095	1,436,759	1,369,423	1,295,593	1,220,229	1,142,747	1,070,983	997,360	921,823
下水道事業会計										2,304,824
計	10,540,053	10,372,086	10,100,481	9,696,164	9,358,247	8,979,178	8,165,313	8,116,069	8,079,935	8,274,303

町債残高の推移

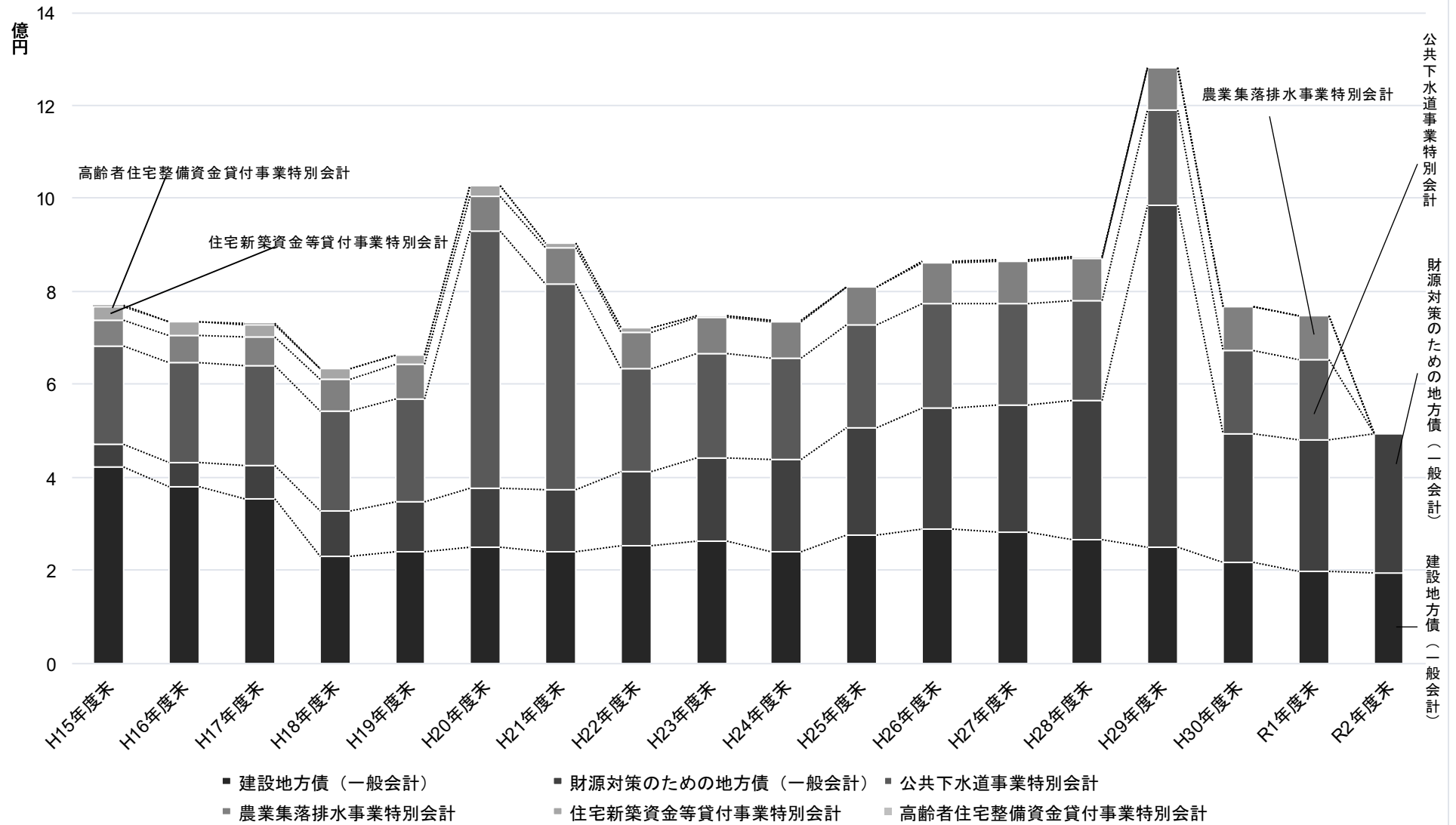


(6) 公債費の推移

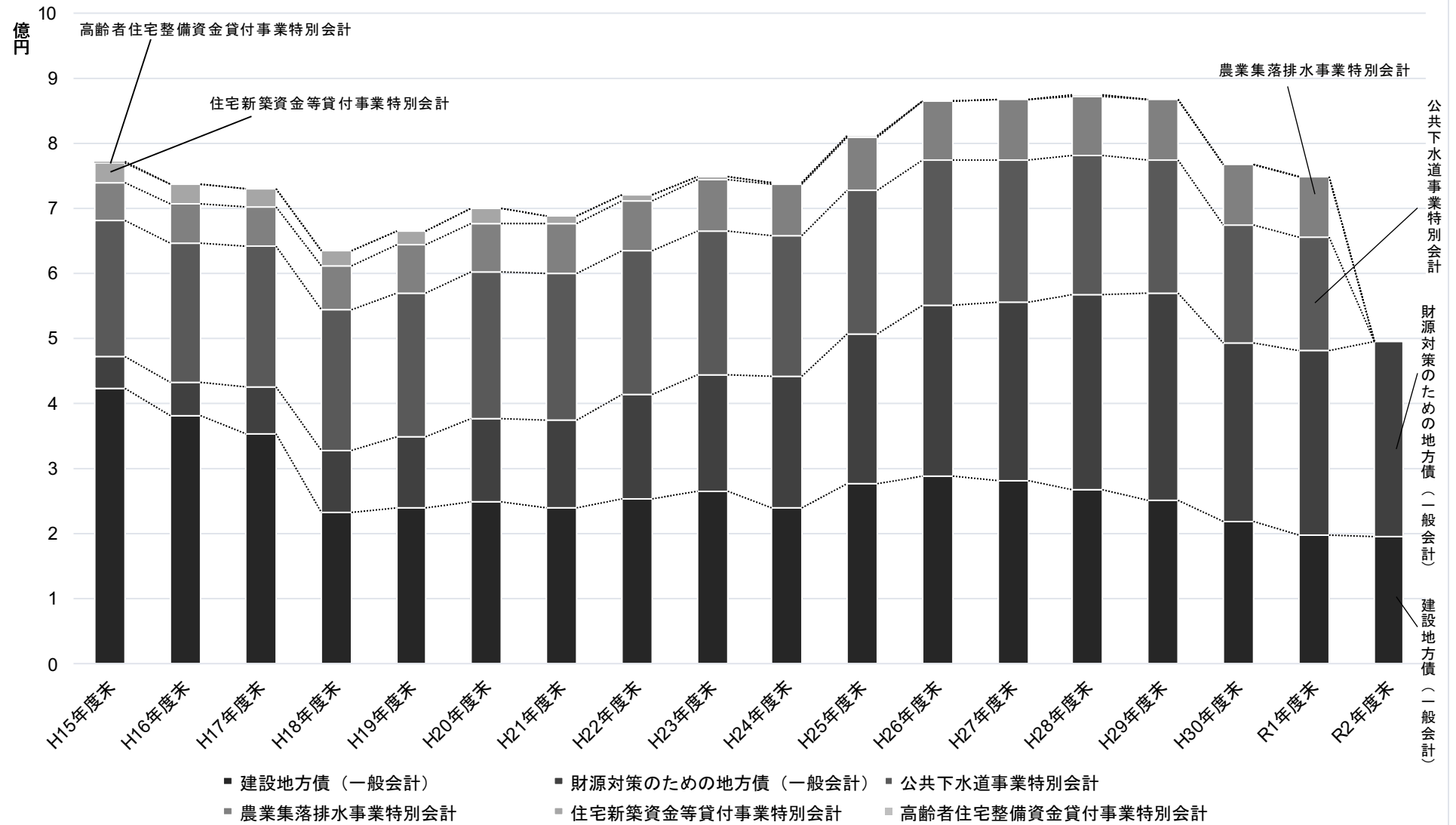
(単位：千円)

区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度
一 般 会 計	442,590	439,938	506,966	550,543	554,814	566,501	986,508	492,844	481,633	493,720
建設地方債	264,008	239,329	276,244	287,798	281,303	267,270	249,338	217,491	196,113	195,247
臨時財政特例債	174									
調整債	218									
減税補てん債	33,227	33,172	33,151	33,050	16,116	16,019	15,969	15,969	10,872	9,478
臨時税収補てん債	4,320	4,320	4,320	4,321	4,320	4,320	4,320	0	0	0
臨時財政対策債	140,643	163,117	193,251	225,374	253,075	278,892	716,881	259,384	274,648	288,995
うち繰上償還分							416,520			
特 別 会 計	304,849	297,628	302,927	314,135	312,485	306,760	296,151	274,615	265,506	0
公共下水道事業	222,616	216,303	219,846	221,891	218,512	213,184	203,304	181,027	172,339	
うち繰上償還分										
農業集落排水事業	77,637	79,570	81,326	90,489	92,218	92,219	92,218	92,958	93,167	
住宅新築資金等貸付事業	4,596	1,755	1,755	1,755	1,755	1,357	629	630	0	0
計	747,439	737,566	809,893	864,678	867,299	873,261	1,282,659	767,459	747,139	493,720

公債費の推移



公債費の推移（繰上償還除く）



$$32/81$$

(項) 1 総務管理費

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 一般管理費	継続	自治会事務委託 39,878,400 円 (39,879 千円)	12 委託料 ・自治会事務委託料 39,878,400 ○ 一般財源 39,878,400	61P —	広報誌、行政連絡文書の配布・回覧等を委託し、住民サービスの充実及び町政の能率的かつ円滑な運営が図られた。	住民課 (協働環境室)	町民行政
	継続	自治会活動 支援事業 7,034,750 円 (7,505 千円)	13 使用料及び賃借料 ・住民広場借地料 1,212,750 18 負担金、補助及び交付金 ・自治会振興助成金 2,600,000 ・地域づくり振興事業補助金 200,000 ・集会施設地代助成事業補助金 120,000 ・集会施設等整備事業補助金 1,022,000 ・魅力あるコミュニティ助成事業助成金 1,280,000 ・集会施設維持管理における交付金 600,000	61P	より良い地域づくりを目指すことを目的として自治会活動の全般にわたり助成を行った。地域づくりの拠点となる集会施設の修理費用や維持管理の一部を助成し、地域住民の福祉の向上を図った。 地域づくり振興事業として、2 自治会が実施した事業に対し補助金を交付した。 集会施設等整備事業としては、3 自治会が実施した改修等に対し補助金を交付した。	住民課 (協働環境室)	町民行政
			21 諸収入 ・魅力あるコミュニティ助成事業助成金 1,280,000 ○ 一般財源 5,754,750	45P —			
	新規	証明書の郵送請求に係る郵送料免除 39,988 円 (280 千円) コロナ関連	11 役務費 ・証明等郵便料(コロナ関連) 39,988 ○ 一般財源 39,988	61P —	新型コロナウイルス感染症拡大防止として、窓口混雑緩和による来庁者の窓口滞在時間の短縮並びに密集及び密接を防止するため、郵送申請による証明書等の申請及び返送に係る郵送料を免除し、町で負担するもの。 実施期間 令和 2 年 5 月 8 日～令和 3 年 3 月 31 件数 353 通	総務課 (人事行政室)	町民行政

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 一般管理費	新規	吉岡町役場庁舎等飛沫防止パネル購入事業 1,464,870 円 (1,465 千円) コロナ関連	10 需用費 ・飛沫防止パネル（コロナ関連） 1,464,870	61P	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、吉岡町役場庁舎等の執務室や会議室等にアクリル製の透明飛沫防止パネルを設置し、飛沫感染を防止することで、新しい生活様式の中での業務継続を可能とし、もって公務の円滑な運営に寄与することを目的とするもの。 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業分】 ・役場庁舎（3 階議会全員協議会室、2 階大会議室及び第 2 会議室を除く）、保健センター、文化センター、コミュニティセンター及び文化財センター 118 個 932,910 円 【町単独事業分】 ・役場庁舎 2 階大会議室、第 2 会議室及び 3 階議会全員協議会室 40 個 531,960 円	総務課 (人事行政室)	町民行政
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 900,000	25P			
			○ 一般財源 564,870	—			
	新規	吉岡町役場庁舎等感染防止対策事業 124,651 円 (381 千円) コロナ関連	10 需用費 ・消耗品費（コロナ関連） 124,651	59P	役場庁舎内等の消毒に使用するアルコール消毒液、ペーパータオル、ビニール手袋等の購入費用。	総務課 (人事行政室)	町民行政
			○ 一般財源 124,651	—			
5 財産管理	新規	役場庁舎照明器具 LED 化事業 20,152,000 円 (23,100 千円)	14 工事請負費 ・庁舎等整備工事 20,152,000	67P	蛍光灯照明器具が生産終了になる中で、役場庁舎照明器具の老朽化に伴う全体的な照明器具交換を LED 化により実施し、併せて消費電力の削減を図った。	企画財政課 (財政室)	町民行政
			○ 一般財源 20,152,000	—			

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
6 企画費	継続	ふるさと納税 推進事業 5,804,945 円 (7,313 千円)	10 需用費 ・返礼品(ふるさと納税) 3,041,843	67P	ふるさと納税サイトを活用し、インターネット申込みやクレジット決済等により寄附者の利便性を高め、寄附件数の拡大を図った。 また、さらなる自主財源の確保を目指し、クラウドファンディング型ふるさと納税を実施した。	企画財政課 (財政室)	町民 行政
			11 役務費 ・郵便料(ふるさと納税) 102,009 ・返礼品配送料(ふるさと納税) 895,443 ・広告料(ふるさと納税) 280,550 ・公金決済手数料(ふるさと納税) 107,017				
			12 委託料 ・ふるさと納税一括代行業務委託料 1,328,583				
			13 使用料及び賃借料 ・ふるさと納税サイト利用料 49,500	69P			
			○ 一般財源 5,804,945	—			
	継続	第6次総合 計画策定業務 6,026,300 円 (6,071 千円)	7 報償費 ・謝礼(企画費)(繰越明許) 286,000	67P	新たな時代潮流、本町の特性、現計画の検証結果等を踏まえ、令和4年度から令和13年度までの10年間を計画期間とする「第6次吉岡町総合計画」を町民等まちづくりの担い手となる様々な主体者らと関わり策定するもの。 コロナ禍に伴う社会状況の変化と町政への影響を見据えた第6次総合計画とすべく、令和2年吉岡町議会9月定例会の議決を経て、第5次総合計画に係る計画期間を1年延長した。 住民ワークショップ等を開催したほか第5次総合計画後期基本計画点検・評価(SWOT分析調査)を実施した。	企画財政課 (企画室)	町民 行政
			10 需用費 ・消耗品費(企画費) 12,100 ・食糧費(企画費) 8,200				
			12 委託料 ・第6次総合計画策定業務委託料(繰越明許) 5,720,000				
			○ 一般財源 6,026,300	—			

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
6 企画費	新規	特別定額給付金 給付事業 2,182,387,464 円 (2,199,656 千円) コロナ関連	1 報酬 ・ 会計年度任用職員 (特別定額給付金) 1,253	67P	「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」(令和 2 年 4 月 20 日閣議決定)において、新型インフルエンザ等対策特別措置法の緊急事態宣言の下、一人あたり 10 万円の特別定額給付金の支給を実施した。町では、感染拡大防止に留意しつつ、出来るだけ早く町民に支給を行えるよう簡素な仕組みで迅速かつ的確に事業を遂行した。	企画財政課 (企画室)	健康福祉
			3 職員手当等 ・ 時間外手当 (特別定額給付金) 2,088,847				
			10 需用費 ・ 消耗品費 (特別定額給付金) 934,383				
			11 役務費 ・ 郵便料 (特別定額給付金) 1,839,313 ・ 通信料 (特別定額給付金) 25,519 ・ 振込手数料 (特別定額給付金) 908,600				
			12 委託料 ・ ネットワーク構築委託料 (特別定額給付金) 495,000 ・ システム改修委託業務 (特別定額給付金) 1,430,000 ・ 特別定額給付金受託処理業務 (特別定額給付金) 1,341,450 ・ ネットワーク設定変更委託料 (特別定額給付金) 795,190 ・ 電話設定委託料 (特別定額給付金) 181,126				
			13 使用料及び賃借料 ・ ハードウェアリース料 (特別定額給付金) 153,120 ・ コピー機借上料 (特別定額給付金) 104,500 ・ コピー機使用料 (特別定額給付金) 89,163				
			18 負担金、補助及び交付金 ・ 特別定額給付金 2,172,000,000	69P			
			15 国庫支出金 ・ 特別定額給付金給付事務費補助金 10,387,464 ・ 特別定額給付金給付事業費補助金 2,172,000,000	25P			

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
6 企画費	継続	高校生等 通学支援事業 758,000 円 (1,500 千円) 総合戦略	18 負担金、補助及び交付金	69P	公共交通の利用促進と高校生等の保護者の経済的負担軽減を図るため、高校生等が利用する通学定期券購入費の一部を助成した。	企画財政課 (企画室)	安全 便利
			・高校生等通学支援事業補助金 758,000	—			
	継続	タクシー運賃等 助成事業 1,293,950 円 (1,350 千円) 総合戦略	○ 一般財源 758,000	—	交通不便地区・空白地区の解消に向けた取組みとして、交通弱者がタクシーを利用した際に支払う運賃等の一部を助成することにより外出機会の創出を図り、日常における利便性の向上に資することを目的とした事業。令和2年度から、福祉タクシーと相乗り推奨タクシーを統合し、上記の内容はもちろん、在宅の障害者及び高齢者が病院等の通院のため外出をする場合において、タクシーを利用するときに、その運賃の一部を補助することにより、障害者及び高齢者の福祉増進に寄与することを目的とした。206人に助成券を交付した。	企画財政課 (企画室)	安全 便利
			10 需用費 ・印刷製本費（交通対策事業用） 147,950 12 委託料 ・タクシー運賃等助成事業委託料 1,146,000 ○ 一般財源 1,293,950	67P —			
8 諸費	継続	防犯カメラ 設置事業 1,615,579 円 (1,693 千円)	10 需用費 ・防犯カメラ電気料 110,779 ・防犯カメラ修繕料 8,800 14 工事請負費 ・防犯カメラ設置工事 1,496,000 ○ 一般財源 1,615,579	71P —	住民の安心・安全、児童・生徒の通学路の安全確保、町有施設の安全管理を目的として、新たに4台の防犯カメラを設置した他、適切な維持管理に努めた。	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			12 委託料 ・放課後児童見守りパトロール委託 2,288,903 ○ 一般財源 2,288,903	71P —			
	継続	放課後児童 見守り パトロール事業 2,288,903 円 (2,488 千円) 総合戦略	12 委託料 ・放課後児童見守りパトロール委託 2,288,903 ○ 一般財源 2,288,903	71P —	子育て世代が安心して育児に取り組める環境の整備を目的として、放課後児童見守りパトロールを実施した。見守りパトロールの内容は、公益社団法人吉岡町シルバー人材センターに委託し、町の青色回転灯装備車両を使用し、児童の下校時間に合わせて午後2時30分から午後7時30分の間のパトロールを241日実施した。	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			12 委託料 ・放課後児童見守りパトロール委託 2,288,903 ○ 一般財源 2,288,903	71P —			

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
8 諸費	新規	詐欺被害等 防止機能付き 電話機等購入 費補助金 32,500 円 (50 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・詐欺被害等防止機能付き電話機 等購入費補助金 32,500	71P	留守番電話機能など詐欺対策機能付き電話機等を購入した方に対し、その購入費の補助を行うことによって、高齢者の特殊詐欺等の被害防止を図った。	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			○ 一般財源 32,500	—			
10 交通対策費	継続	道路交通安全 施設整備事業 8,748,300 円 (8,750 千円)	14 工事請負費 ・道路交通安全施設工事 8,748,300	73P	道路反射鏡(36 箇所)、区画線(2,151m)の整備を行い、交通安全の向上を図った。	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			12 交通安全対策特別交付金 ・交通安全対策特別交付金 4,194,000	19P			
	新規	自動車誤発進 防止装置設置 補助事業 80,000 円 (200 千円)	○ 一般財源 4,554,300	—	高齢者に対して自動車誤発進防止装置の設置を促すことにより、交通安全の向上を図った。	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			18 負担金、補助及び交付金 ・自動車誤発進防止装置設置費 補助金 80,000	73P			
12 電子計算費	新規	証明書等自動 交付サービス (コンビニ等 交付サービス) 1,320,000 円 (1,320 千円) 総合戦略	○ 一般財源 80,000	—	個人番号カードを利用することで、住民票の写しや印鑑登録証明書等を全国のコンビニエンスストア等で取得できる事業。 住民サービスの向上を最大の目的とし、併せて窓口業務の負担軽減が期待される。 今年度は、実施に向けた環境整備を行った。	企画財政課 (企画室)	安全 便利
			12 委託料 ・導入作業費 1,320,000	75P			
14 温泉事業費	新規	よしおか温泉 リゾートピア 吉岡空調機 更新事業 25,080,000 円 (27,170 千円)	○ 一般財源 1,320,000	—	老朽化が進んだ空調機 4 系統（個室・広間・廊下系統、大広間系統、厨房系統、事務所系統）を更新した。	産業観光課 (産業振興室)	町民 行政
			14 工事請負費 ・温泉施設改修工事 25,080,000	75P			
			22 町債 ・一般事業債（よしおか温泉リゾートピア吉岡空調機更新事業） 18,800,000	51P			
			○ 一般財源 6,280,000	—			

(款) 2 総務費

(項) 4 選挙費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 選挙委員会費	新規	選挙用感染症対策物品確保事業 496,527 円 (583 千円) コロナ関連	10 需用費 ・ 消耗品費 (コロナ関連) 496,527	81P	選挙の日程については、急な選挙執行もあり得ることから、選挙執行時に新型コロナウイルス感染症対策関連物品の確保が困難であることも考えられるため、事前に物品の確保を行ったもの。	総務課 (人事行政室)	町民行政
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 450,000	25P			
			○ 一般財源 46,527	—			

(款) 2 総務費

(項) 5 統計調査費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野	
			財源内訳					
2 各種統計調査費	新規	令和2年 国勢調査 7,193,866 円 (8,189 千円)	1 報酬		81P	令和2年10月1日を期日とし、日本国内に住むすべての人と世帯を調査対象とする5年に一度の最も重要な統計調査を行った。	企画財政課 (企画室)	安全 便利
			・国勢調査調査員	5,399,950				
			・国勢調査指導員	516,780				
			3 職員手当等					
			・時間外手当	168,000				
			7 報償費		83P			
			・国勢調査謝礼	19,440				
			8 旅費					
			・普通旅費	55,370				
			10 需用費					
・消耗品費	197,626	37P						
・食糧費	12,000							
・印刷製本費	631,400							
11 役務費								
・郵便料	55,020							
・電話料	32,900							
12 委託料								
・事務・業務委託料	105,380							
16 県支出金								
・国勢調査市町村交付金関係	7,193,866							

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
4 老人福祉費	継続	ねたきり老人等 介護慰労金事業 4,190,000 円 (5,020 千円)	19 扶助費 ・ 介護慰労金 4,190,000	87P	在宅で介護している介護者の労をねぎらうため、年 1 回支給する。 ・ 支給対象 1 年間継続して要介護状態で、入院入所が年間 100 日以内の方を介護している家族等。 【実績】 要介護 1・2 20,000 円 87 名 要介護 3 40,000 円 15 名 要介護 4 100,000 円 8 名 要介護 5 150,000 円 7 名	介護福祉課 (介護高齢室)	健康福祉
			○ 一般財源 4,190,000	—			
	継続	敬老祝金品 支給事業 7,446,019 円 (8,895 千円)	7 報償費 ・ 敬老の日祝い品 753,258	87P	敬老の意を表し、祝い品及び祝い金の支給を行うもの。 【実績】 80.85 歳 10,000 円 268 名 88.90.95.101 歳以上 20,000 円と祝品 187 名 100 歳 50,000 円と祝品 5 名	介護福祉課 (介護高齢室)	健康福祉
			10 需用費 ・ 消耗品費 22,761				
			19 扶助費 ・ 敬老年金 6,670,000	—			
			○ 一般財源 7,446,019				
	継続	地域福祉 交流拠点施設 事業 231,365 円 (1,384 千円) 総合戦略	10 需用費 ・ 消耗品費 28,354 (地域福祉交流拠点施設)	87P	地域の誰もが気軽に利用可能な地域福祉交流施設として、認知症カフェを始めとした様々な事業を展開することにより地域のコミュニティの再生を図り、地域から疎遠となり本町を転出してしまう高齢者等の定住を促進する。 吉岡町社会福祉協議会のサポートのもと、ボランティアが主体となった運営を行い、関係機関と連携し、地域の福祉拠点としての機能を充実させるとともに、ボランティアの育成を図る。 【実績】 ○延べ貸館日数・利用人数 65 回・928 人 4 月・5 月・6 月・1 月・2 月は新型コロナウイルス感染拡大防止により休館	介護福祉課 (介護高齢室)	健康福祉
			・ 電気料 96,091 (地域福祉交流拠点施設)				
			・ 上下水道料 106,920 (地域福祉交流拠点施設)	—			
			○ 一般財源 231,365				

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
4 老人福祉費	新規	高齢弱者 対策事業 1,635,600 円 (1,713 千円) コロナ関連	19 扶助費 ・ 高齢弱者対策費（コロナ関連） 1,635,600	87P	新型コロナウイルスの影響で、生活が困難となった70歳以上のひとり暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯及び障害者に対し、吉岡町社会福祉協議会の事業である配食サービス及び移送サービスに係る利用者負担金を町が負担するもの。実施方法は、町が発行する利用者証を対象者に交付し、提示することにより利用者負担金を免除するもの。 【実績】 ○配食サービス事業 実利用者 37 名 配食助成数（延べ） 5,119 食 ○移送サービス事業 実利用者数 22 名 移送助成数（延べ） 333 回	介護福祉課 (介護高齢室)	健康福祉
			○ 一般財源 1,635,600	—			
	新規	高齢者に対する 新型コロナウイルス感染症及び 熱中症対策事業 2,319,245 円 (2,441 千円) コロナ関連	10 需用費 ・ 消耗品費（コロナ関連） 2,016,409	87P	新型コロナウイルス感染症対策の一環として、発症して重症化しやすい75歳以上の独居老人や高齢者のみの世帯に対して新型コロナウイルス感染症対策及び熱中症対策物品等を配布し、健康管理の一部として活用してもらう。 【実績】 ○個人（750 人） 冷却タオル、冷却シート、布マスク、ウエットシート、布マスク（独居高齢者は配布済みなので除く） ○世帯（530 世帯）湿温度計、エコバック	介護福祉課 (介護高齢室)	健康福祉
			11 役務費 ・ 郵送料（コロナ関連） 302,836				
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 2,000,000	25P			
			○ 一般財源 319,245	—			
	新規	手づくりマスク 給付事業 396,276 円 (462 千円) コロナ関連	10 需用費 ・ マスク購入費（コロナ関連） 330,000	87P	新型コロナウイルス感染症の影響で業務受注数が減少している障害者福祉施設の障害者の雇用を守るため、布マスクを購入した。購入した布マスクを新型コロナウイルスに感染した場合に重症化しやすい一人暮らし高齢者等へ配布することで、感染予防を支援した。 ・ マスク配布実績 526 人	介護福祉課 (介護高齢室)	健康福祉
			11 役務費 ・ マスク配送費（コロナ関連） 66,276				
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 300,000	25P			
			○ 一般財源 96,276	—			

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野						
			財源内訳										
6 障害者福祉費	継続	障害者自立 支援事業 310,330,883 円 (352,258 千円)	7 報償費	87P	障害を抱える方の日常生活及び社会生活を支えるため、障害福祉サービス費、補装具費、障害者医療費等の支給を行う。	介護福祉課 (福祉室)	健康福祉						
			・計画策定協議会委員謝礼					30,800					
			10 需用費					89P	【障害福祉サービス等事業実績】				
			・消耗品費							24,948	・居宅介護(延 231 人)		
			・印刷製本費							45,430	・療養介護(延 36 人)		
			11 役務費	91P	【障害者医療費事業実績】								
			・自立支援医療費支払手数料					526	・生活介護(延 425 人)				
			・障害福祉サービス費支払手数料					424,650	・短期入所(延 29 人)				
			・療養介護医療費支払手数料					1,974	・施設入所支援(延 306 人)				
			・育成医療審査手数料					13,200	・同行援護(延 45 人)				
			12 委託料					87P	【補装具事業実績】				
			・第 6 期障害福祉計画・第 2 期 障害児福祉計画策定業務							1,815,000	・やむを得ない事由による措置(延 3 人)		
			・システム改修費							379,500	・自立訓練(延 32 人)		
			13 使用料及び賃借料					89P	【障害福祉サービス等事業実績】				
			・障害システムリース料							633,600	・就労移行支援(延 50 人)		
			18 負担金、補助及び交付金							91P	【障害者医療費事業実績】		
			・居宅介護									17,980,725	・就労継続支援(延 462 人)
			・療養介護									9,526,880	・共同生活援助(延 203 人)
			・生活介護									100,376,626	・自立生活援助(延 1 人)
			・短期入所									4,248,683	・計画相談支援(延 362 人)
			・施設入所支援									37,708,007	・地域定着支援(延 14 人)
			・同行援護									1,914,948	・障害福祉サービス利用給付金(延 57 人)
			・やむを得ない事由による措置									342,980	・高額障害福祉サービス等給付費 (延 4 人)
			・自立訓練	4,248,410	・補装具交付(延 25 人)								
			・就労移行支援	6,731,228	・補装具修理(延 13 人)								
			・就労継続支援	64,498,403	【障害者医療費事業実績】								
			・共同生活援助	27,286,086				・更生医療(延 13 人)					
			・自立生活支援	30,060				・育成医療(延 7 人)					
			・計画相談支援費	6,207,440				・療養介護医療(延 36 人)					

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
6 障害者福祉費	継続	障害者自立 支援事業 310,330,883 円 (352,258 千円)	・ 地域定着支援費 338,878	91P		介護福祉課 (福祉室)	健康福祉
			19 扶助費				
			・ 障害福祉サービス利用給付金 258,392				
			・ 更生医療給付 362,949				
			・ 育成医療給付 383,029				
			・ 補装具交付 3,089,892				
			・ 補装具修理 1,474,916				
			・ 療養介護医療費 2,184,529				
			・ 高額障害福祉サービス費等 給付費 15,910				
			22 償還金、利子及び割引料				
			・ 返納金 17,752,284	23P			
			15 国庫支出金				
			・ 障害者自立支援給付費国庫負担金 157,823,183				
			・ 障害者医療費国庫負担金 5,835,000				
			16 県支出金				
			・ 障害者自立支援給付費県負担金 78,911,591				
			・ 障害者医療費県負担金 2,917,500				
			・ 障害福祉サービス利用給付事業 補助金 193,000	33P			
			○ 一般財源 64,650,609				

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野			
			財源内訳								
6 障害者福祉費	継続	障害児支援事業 115,676,386 円 (136,368 千円)	18 負担金、補助及び交付金		91P	身体又は精神面での発達に障害を抱える児童 に対して事業を実施している事業所に障害児通所 支援費及び障害児相談支援費を支払い、児童の療育 を支援する。 ・障害児通所支援 児童発達支援（延 152 人） 放課後等デイサービス（延 618 人） 保育所等訪問支援（延 13 人） やむを得ない事由による措置（延 17 人） 特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイ サービス支援事業（延 4 人） ・障害児相談支援（延 182 人） ・高額障害児（通所・入所）給付費（延 3 人）	介護福祉課 (福祉室)	健康福祉			
			・障害児通所支援	92,942,356							
			・障害児相談支援	3,686,857							
			19 扶助費								
			・高額障害児（通所・入所）給付 費	6,900							
			22 償還金、利子及び割引料		23P						
			・返納金	19,040,273							
			15 国庫支出金								
			・障害児支援費国庫負担金	59,475,100	25P						
			・新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金	5,000							
			16 県支出金		31P						
			・障害児支援費県負担金	29,548,164							
			○ 一般財源	26,648,122	—						
	新規	窓口対応円滑化 システム導入 事業 697,360 円 (754 千円) コロナ関連	11 役務費		89P	新型コロナウイルス感染症対策における職員の マスク着用や飛沫防止の間仕切りの設置により、聴 覚障害者や難聴者が補聴器を利用しても聞き取り にくい状況になっている。発話を自動的に文字変換 するシステムを導入することにより、窓口対応の円 滑化を図った。	介護福祉課 (福祉室)	健康福祉			
			・モバイルルーター回線使用料 (コロナ関連)	15,140							
			13 使用料及び賃借料								
			・窓口対応円滑化システム使用料 (コロナ関連)	143,000							
			17 備品購入費								
			・タブレット端末購入費 (コロナ関連)	478,500	25P						
			・モバイル Wi-Fi ルーター等購入 費用（コロナ関連）	60,720							
			15 国庫支出金								
			・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	600,000	—						
			○ 一般財源	97,360							

(款) 3 民生費

(項) 1 社会福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野	
			財源内訳					
7 福祉医療費	継続	医療費無料化事業 175,314,541 円 (224,666 千円)	10 需用費		子ども、重度心身障害者、母子・父子家庭等の方の健康管理の向上に寄与するために、社会保険等で医療を受けた場合の自己負担分を公費で負担する。 【実施内容】 件数：60,572 件で前年度より 13,709 件減 医療費：170,050,296 円で前年度より 27,616,646 円減	住民課 (住民保険室)	健康福祉	
			・消耗品費	19,800				91P
			・印刷製本費（事業用）	66,000				
			11 役務費					93P
			・郵便料	56,575				
			12 委託料					
			・保険者事務電算処理委託料	1,036,606				
			・医療助成システム改修業務委託料	1,320,000				
			・審査支払委託料	2,765,264				
			19 扶助費					
・医療費	170,050,296							
16 県支出金		35P						
・医療福祉費県補助金	81,686,531							
21 諸収入		47P						
・福祉医療費納入金	2,405,237							
○ 一般財源	91,222,773	—						

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 児童福祉総務費	継続	ファミリー・サポート・センター事業 550,039 円 (602 千円)	12 委託料	95P	地域子ども・子育て支援事業のひとつで、「育児援助を受けたい人」と「育児援助を行いたい人」が会員となり、センターを通じて子育ての相互援助活動(子どもの預かり・保育施設等への送迎など)を有料で行うもの。 渋川広域圏で共同実施しており、吉岡町住民の利用分について、渋川市に委託料を支出した。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
			・ファミサポセンター広域委託料 550,039				
			○ 一般財源 550,039	—			

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(単位: 円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 児童福祉総務費	継続	産前・産後 サポート事業 60,560 円 (61 千円) 総合戦略	12 委託料 ・産前・産後サポート広域 委託料 60,560	95P	育児・家事等の支援を必要とする、産前・産後期の母親の精神的・肉体的負担を軽減し、安心して育児や日常生活が営めるよう支援する。 1 回につき 1,700 円(2 時間)で、3 回までを町が負担し、4 回目以降は自己負担となる。ただし、多胎妊娠の場合は 6 回までを町が負担する。 渋川広域圏で共同実施しており、吉岡町住民の利用分について、渋川市に委託料を支出した。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
			○ 一般財源 60,560	—			
2 児童手当費	新規	子育て世帯臨時特別給付金給付事業 38,053,905 円 (38,367 千円) コロナ関連	3 職員手当等 ・時間外手当(子育て世帯への臨時特別給付金 需用費) 47,371	97P	政府の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」において、「児童手当(本則給付)を受給する世帯に対し、その対象児童一人当たり 1 万円を上乗せする臨時特別の給付金を支給する」とされたことを受けて実施したもの。 基準日を令和 2 年 3 月 31 日とし、児童手当(本則給付)4 月分を受給する世帯に対し、対象児童 1 人あたり 1 万円を支給するもの(なお該当児童が新高校 1 年生の場合は、国と同様に基準日を令和 2 年 2 月 29 日とし、3 月分の受給者も対象とした)。 ・2,130 世帯(児童数 3,596 名)に給付。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
			10 消耗品費(子育て世帯への臨時特別給付金) 11 役務費 ・郵便料(子育て世帯への臨時特別給付金) ・口座振替手数料(子育て世帯への臨時特別給付金) 29,739				
			12 委託料 ・システム改修(子育て世帯への臨時特別給付金) ・関連処理業務(子育て世帯への臨時特別給付金) 245,212				
			12 委託料 ・システム改修(子育て世帯への臨時特別給付金) ・関連処理業務(子育て世帯への臨時特別給付金) 234,410				
			19 扶助費 ・児童手当(子育て世帯への臨時特別給付金) 35,960,000				
			15 国庫支出金 ・子育て世帯への臨時特別給付金 給付事務費補助金 2,093,905 ・子育て世帯への臨時特別給付金 給付事業費補助金 35,960,000	25P			

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 児童手当費	新規	子育て支援給付金給付事業 35,960,000 円 (36,200 千円) コロナ関連	19 扶助費 ・ 子育て支援給付金 (コロナ関連) 35,960,000	97P	国の「子育て世帯への臨時特別給付金」支給対象者に、町独自の子育て支援策として1万円上乘せして支給した。 ・ 2,130 世帯（児童数 3,596 名）に給付。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 35,000,000	25P			
			○ 一般財源 960,000	—			
	継続	児童手当支給事業 394,631,688 円 (396,249 千円) コロナ関連	10 需用費 ・ 消耗品費 (コロナ関連) 44,000	97P	児童の年齢等に応じて、以下の手当てを支給した。 児童手当支給延児童数 29,125 人 特例給付支給延児童数 1,238 人 ・ 0～3 歳未満：15,000 円/月 ・ 3 歳～小学生(第1・2子)：10,000 円/月 ・ 3 歳～小学生(第3子以降)：15,000 円/月 ・ 中学生：10,000 円/月 ・ 特例給付：5,000 円/月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童手当現況届送付時に返信用封筒を同封し、郵送での受付を行った。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
			11 役務費 ・ 郵便料 (コロナ関連) 172,688				
			19 扶助費 ・ 児童手当 394,415,000				
			15 国庫支出金 ・ 児童手当国庫負担金 275,536,332	23P			
			16 県支出金 ・ 児童手当県負担金 59,439,332	31P			
			○ 一般財源 59,656,024	—			

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 児童保 育費	継続	子どものための 教育・保育給付 947,059,019 円 (989,611 千円)	12 委託料 ・ 保育所運営委託料 673,997,660	97P	子ども・子育て支援新制度により、従来バラバラ に行われていた認定こども園、幼稚園、保育所等 に対する国の財政支援の仕組みが統一されたもの。令 和 2 年度も、町内及び町外の保育所、認定こども園、 幼稚園に対して支払いを行った。 ・ 保育所運営委託 保育を必要とする乳幼児を対象に、健全な心身の 発達を目的として、町内在住の乳幼児が通う町内外 の私立及び公立の認可保育所に対して委託料を支払 う。 ・ 施設型給付 町内在住の乳幼児が通う町内外の認定こども園、 幼稚園等に支払いを行う。 令和 2 年度も、町内外の各認定こども園、幼稚園 に対して支払いを行った。 なお、施設型給付に移行しない幼稚園については、 幼稚園就園奨励補助の対象となる。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康 福祉
			18 負担金、補助及び交付金 ・ 施設型給付費 273,061,359				
			13 分担金及び負担金 ・ 保育運営費保護者負担金 23,838,430 (現年度分) ・ 保育運営費保護者負担金 2,739,450 (過年度分)	19P			
			15 国庫支出金 ・ 子どものための教育・保育 給付費国庫負担金 447,885,183	23P			
			16 県支出金 ・ 子どものための教育・保育 給付費県負担金 196,305,109 ・ 3 歳未満児第 3 子以降保育料 無料化事業県補助金 3,809,000 ・ 群馬県施設型給付費等補助金 17,088,000	31P 33P 35P			
			○ 一般財源 255,393,847	—			

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 児童保 育費	継続	地域子ども・ 子育て支援事業 29,491,741 円 (29,492 千円)	12 委託料 ・乳幼児健康支援一時預かり 1,941,000 事業委託料 ・地域子育て支援拠点事業運営 8,270,000 委託料	97P	すべての子育て家庭を対象に、地域のニーズに応じた様々な子育て支援を充実するもので、乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業、延長保育事業などを実施する。 乳幼児健康支援一時預かり事業は、病後児保育事業の実施を竹内小児科に委託し、支払いを行った。 地域子育て支援拠点事業は、吉岡町子育て支援センターいちょうクラブの事業実施に対して委託料の支払いを行った。 一時預かり事業については、町内5保育所のほか、町内外の認定こども園の事業実施に対して支払いを行った。 延長保育事業については、町内の事業を実施している保育所に対して支払いを行った。 ※ 別掲の学童クラブ、ファミリー・サポート・センター、妊婦健康診査も地域子ども・子育て支援事業に含まれる。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
			18 負担金、補助及び交付金 ・一時預かり事業補助金 16,895,000 ・延長保育費補助金 2,385,741	99P			
			13 分担金及び負担金 ・一時保育料保護者負担金 498,000 ・延長保育料保護者負担金 751,800 ・病後児保育料保護者負担金 2,000	19P			
			15 国庫支出金 ・子ども・子育て支援交付金 10,970,000	25P			
			16 県支出金 ・子ども・子育て支援交付金 10,970,000	33P			
			○ 一般財源 6,299,941	—			
	継続	保育所助成事業 18,877,680 円 (22,570 千円)	19 負担金、補助及び交付金 ・障害児保育費補助金 2,044,000 ・保育充実促進費補助金 16,833,680	99P	子ども・子育て支援新制度による国の財政措置を受けず、地方単独事業として障害児保育費補助金及び保育充実促進費補助金を支給し、児童福祉の充実を図るもの。 障害児保育費補助については、町内の4保育所に対して支払いを行った。 保育充実促進費補助については、町内の6保育所等が行った1歳児の保育士配置改善及び園児のアレルギー対策の実施に対して支払いを行った。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
			16 県支出金 ・保育充実促進費補助金 8,274,100	33P			
			21 諸収入 ・保育充実促進費他市町村負担金 294,300	47P			
			○ 一般財源 10,309,280	—			

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 児童保育費	継続	保育士等確保事業 6,050,000 円 (6,050 千円) 総合戦略	18 負担金、補助及び交付金 ・ 保育士等確保事業補助金 6,050,000 ○ 一般財源 6,050,000	99P —	保育所等で、保育士を年度当初の在園児数に対する保育士数の配置基準以上に余剰配置することによって、途中入所の増加にも対応できる体制を整えた場合に当該経費の一部を補助するもの。 町内 6 保育所等の事業実施に対して支払いを行い、年度途中の園児の受入態勢の充実を図った。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉
	新規	緊急保育事業 458,594 円 (700 千円) コロナ関連	10 需用費 ・ 消耗品費 (コロナ関連) 186,377 17 備品購入費 ・ 施設用備品費 (コロナ関連) 272,217 15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 400,000 ○ 一般財源 58,594	97P 25P —			
5 学童保育事業費	継続	学童クラブ 管理業務 22,411,055 円 (26,535 千円)	13 委託料 ・ 学童クラブ指定管理料 15,985,571 ・ 学童クラブ指定管理料 4,577,116 (コロナ関連) 14 工事請負費 ・ 学童クラブ Wi-Fi アクセス ポイント設置工事 820,666 18 負担金、補助及び交付金 ・ 学童クラブ運営費補助金 1,027,702 15 国庫支出金 ・ 子ども・子育て支援交付金 7,201,000 16 県支出金 ・ 子ども・子育て支援交付金 7,056,000 ○ 一般財源 8,154,055	101P 25P 33P —	町内 6 か所にある学童クラブの管理を、社会福祉法人吉岡町社会福祉協議会を指定管理者として行わせることにより、効率的な運営と住民福祉の向上を図った。 指定管理期間は、平成 29 年度から令和 3 年度までの 5 年間。 令和 3 年度からの駒寄幼稚園における学童保育事業開始に向け、児童受入準備のための施設整備等に係る費用を学童クラブ運営費補助金として交付した。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康福祉

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
5 学童保 育事業費	新規	明治学童クラブ 新設事業 30,823,168 円 (30,824 千円) 総合戦略	10 需用費 ・ 消耗品費 (事務用) 20,000	101P	明治小学校区の待機児童対策として、新たな学童 保育施設の建設に着手したもの。令和2年度は土地 の境界立ち合い、不動産鑑定及び用地買収を行った。 令和3年度に建設工事に着手予定。	健康子育て課 (子育て支援室)	健康 福祉
			12 委託料 ・ 登記申請等委託料 761,200 ・ 不動産鑑定委託料 528,000				
			16 公有財産購入費 ・ 用地買収費 29,513,968				
			22 町債 ・ 社会福祉施設整備事業債 (明治学童クラブ新設事業) 23,700,000	53P			
			○ 一般財源 7,123,168	—			

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 保健衛 生総務費	継続	住宅用太陽光 発電システム 設置補助金 3,011,000 円 (6,000 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・ 住宅用太陽光発電システム 3,011,000 設置整備事業補助金	103P	住宅用太陽光発電システムを設置した町民(32 件)に対し補助金を交付し、環境負荷の少ないクリー ンエネルギーの普及促進を図った。 交付金額は 25,000 円/kw とし、上限は 100,000 円 (4kw) とする。	住民課 (協働環境室)	自然 環境
			○ 一般財源 3,011,000	—			
2 予防費	新規	感染症等発生時 対応物品等購入 事業 9,404,955 円 (13,165 千円) コロナ関連	10 需用費 ・ 消耗品費 (コロナ関連) 2,362,195 ・ 医薬剤 (コロナ関連) 750,760	105P	新型コロナウイルス感染症拡大に際し、迅速な対 応ができるよう、必要物品の整備を図るもの。 クラスターが発生した際の室内消毒や濃厚接触者や 感染者対応を行う際の防護用品の購入を行った。 また、サーマルカメラやオゾン発生器の導入により 感染予防を図るとともに、町内まん延期に使用する エアテントを購入した。	健康子育て課 (健康づくり室)	健康 福祉
			17 備品購入費 ・ 備品購入費 (コロナ関連) 6,292,000				
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 9,000,000	25P			
			○ 一般財源 404,955	—			

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 予防費	新規	新型コロナウイルスワクチン接種事業 7,713,208 円 (7,714 千円) コロナ関連	10 需用費	105P	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、ワクチン接種体制の確保等を行うもの。連携機能統合あて名管理システム改修や連携機能健康情報システム改修・群馬県ライン予約システム・基幹系端末増設など電算関係の整備をおこなった。 また、乾熱滅菌機やパーテーションなど接種会場の整備備品の購入、ディープフリーザー設置に伴う、専用電源設置工事を行った。	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
			・消耗品費 (コロナ関連) 110,608				
			11 役務費				
			・電話料 7,715				
			12 委託料				
			・事務委託料 5,121,183				
			・健康情報システム改修委託料 770,000				
			14 工事請負費				
			・新型コロナウイルス予防接種ディープフリーザー用電源工事 156,970				
			17 備品購入費				
			・備品購入費 (コロナ関連) 1,546,732				
			15 国庫支出金	27P			
			・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 7,713,208				

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 母子衛生費	継続	こどものこころの発達健診 60,000 円 (72 千円) 総合戦略	7 報償費	105P	自閉スペクトラム症やADHD（注意欠如多動症）等の発達障害を早期に発見し、子どもの生活のしづらさと保護者の負担や不安の軽減を図る総合戦略事業の一環として行うもの。1歳6ヵ月児健診で発達の遅れが疑われる児童に対し、心理士による詳しい検査・保護者へのアドバイスを行った。 ・対象者 6 人 ・来所者 2 人	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
			・こどものこころの発達健診謝礼 60,000				
			○ 一般財源 60,000	—			

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳					
3 母子衛生費	継続	年中児こころの成長アンケート 170,427 円 (353 千円) 総合戦略	7 報償費 ・年中児こころの成長アンケート謝礼 ・巡回相談謝礼	84,000 0	105P	自閉スペクトラム症やADHD（注意欠如多動症）等の発達障害を早期に発見し、子どもの生活のしづらさと保護者の負担や不安の軽減を図る総合戦略事業の一環として行うもの。 年中児の年齢（4歳～5歳）に達した児童の保護者にアンケートを行うことでハイリスク児を把握し、発達支援教室や相談会でフォローしていくとともに、二次障害（不登校、ひきこもり、精神疾患）の予防につなげていく。 また、保育園での生活の中で困難を抱えている児童の発見・支援を目的に、心理士による巡回相談を行った。 ・アンケート送付者 252 人、回答者 186 人 ・園訪問 3 園、対象児 4 人	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
			10 需用費 印刷製本費（年中児こころの成長アンケート）	0				
			11 役務費 ・郵便料（年中児こころの成長アンケート）	86,427	107P			
			○ 一般財源	170,427	—			
			継続	子育て相談支援事業 1,061,720 円 (1,596 千円) 総合戦略	7 報償費 ・健康相談謝礼			
	11 役務費 ・妊婦マスク配布	27,720			107P			
	12 委託料 ・産後ケア事業委託料	0						
	22 償還金、利子及び割引料 ・返還金	176,000						
	15 国庫支出金 ・母子保健衛生費国庫補助金	339,000			27P			
	○ 一般財源	722,720			—			

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳					
3 母子衛生費	継続	発達支援教室 916,160 円 (1,037 千円) 総合戦略	7 報償費 ・発達支援教室謝礼	758,500	105P	自閉スペクトラム症やADHD(注意欠如多動症)等の発達障害を早期に発見し、子どもの生活のしづらさと保護者の負担や不安の軽減を図る総合戦略事業の一環として行うもの。 年中児こころの成長アンケートにより発達障害の疑いがあり、発達支援教室への参加が必要となった児童及びその保護者に対し、発達を促す遊びを行うほか、医師・心理士・作業療法士・保育士・保健師がアドバイスをを行った。 ・教室該当者 16 人、参加者 14 人	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
			10 需用費 ・消耗品費 (発達支援教室)	49,660				
			12 委託料 ・発達支援教室委託料	108,000	107P			
			○ 一般財源	916,160	—			
	拡充	妊婦健康診査 支援事業 18,956,955 円 (25,709 千円)	10 需用費 ・印刷製本費 (事務用)	96,250	105P	全妊婦を対象に医療機関や助産所にて妊婦健康診査を実施することにより、母体や胎児の疾病の早期発見と健康管理を行うもの。 新生児聴覚検査と妊産婦歯科検診に加え、令和 2 年度からは産後 2 週間と産後 1 か月の 2 回受診できる産婦健康診査も開始した。 ・交付数 3,853 枚、使用数 2,649 枚	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
			12 委託料 ・妊婦健康診査委託料	18,348,190	107P			
			・妊産婦歯科検診委託料	464,835				
			18 負担金、補助及び交付金 ・妊婦健康診査補助金	47,680				
			○ 一般財源	18,956,955	—			
	継続	不妊・不育対策 支援事業 4,835,000 円 (5,360 千円) 総合戦略	19 扶助費 ・特定不妊治療費	3,190,000	107P	総合戦略事業として、また、一億総活躍政策が掲げる「希望出生率 1.8」の実現に向けた取組みとして、不妊・不育に悩む夫婦の支援を行うもの。 ・特定不妊治療助成件数 (延件数 41 件) ・一般不妊治療助成件数 (延件数 39 件) ・男性不妊治療助成件数 (延件数 0 件) ・不育症治療助成件数 (延件数 0 件)	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
			・一般不妊治療費	1,645,000				
			・男性不妊治療費	0				
・不育症治療費			0					
		○ 一般財源	4,835,000	—				

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 母子衛生費	新規	新生児臨時 給付金 支給事業 14,218,510 円 (18,424 千円) コロナ関連	11 役務費 ・郵便料 (コロナ関連) 18,510 19 扶助費 ・新生児臨時給付金 14,200,000 15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 13,798,000 ○ 一般財源 420,510	107P 25P —	特別定額給付金の対象とならなかった令和2年4月28日から令和3年3月31日生まれの出生児を対象に、臨時給付金を支給するもの(母の住所が令和2年4月27日時点で吉岡町に住所があること)。 ・支給児童数 142人	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
	新規	新型コロナウイルス感染症蔓延 防止に配慮した 母子保健事業 2,129,194 円 (4,704 千円) コロナ関連	7 報償費 ・検診従事者謝礼 (コロナ関連) 1,651,921 10 需用費 ・保健指導媒体 (コロナ関連) 311,707 11 役務費 ・郵便料 (コロナ関連) 165,566 15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 2,000,000 ○ 一般財源 129,194	105P 107P 25P —	妊娠期の不安軽減・乳幼児の発達確認や子育て中の不安軽減を図るため、コロナ禍においても各種教室・健診・相談事業が実施できるよう、密にならない会場の配慮や滞在時間短縮に努めた環境整備を実施。	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野			
			財源内訳							
4 健康増 資費	継続	検診事業 28,005,416 円 (37,403 千円)	7 報償費 ・健康診査謝礼 178,790	107P	町民を対象に、がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん）のほか、 肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診等を実施し、疾病 の早期発見・早期治療につなげた。 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により 胃内視鏡個別検診は中止となった。 検診受診者数 胃がん検診（バリウム） 631 人 胃がん検診（胃内視鏡） 0 人 ※新型コロナのため実施なし 大腸がん検診 1,339 人 胸部レントゲン検診 1,377 人 子宮がん検診 1,034 人 乳がん検診 798 人 前立腺がん検診 459 人 肝炎検診 95 人 歯周疾患検診 161 人	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉			
			10 需用費 ・消耗品費 11,823 ・印刷製本費（事務用） 423,654							
			11 役務費 ・検診関係通知郵便料 1,896,494							
			12 委託料 ・健康診査等委託料 22,620,114 ・事務委託料 2,873,541							
			22 償還金、利子及び割引料 ・がん検診推進事業費補助金 1,000 返還金（過年度分）	109P						
			15 国庫支出金 ・がん検診推進事業費補助金 5,000	27P						
			16 県支出金 ・健康増進事業費県補助金 884,381	35P						
			○ 一般財源 27,116,035	—						
	新規	新型コロナウイルス感染症蔓延 防止に配慮した 健康増進事業 165,825 円 (420 千円) コロナ関連	10 需用費 ・消耗品費（コロナ関連） 17,661	107P	コロナ渦において、予防対策を講じた上で検診事 業を実施するため、3密防止のための予約制や環境 整備を実施した。	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉			
			11 役務費 ・郵便料（コロナ関連） 148,164							
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 140,000	25P						
			○ 一般財源 25,825	—						

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
4 健康増進費	拡充	健康No.1 プロジェクト 事業 1,901,727 円 (4,196 千円) 総合戦略	7 報償費 ・その他謝礼 729,000	107P	第5次総合計画及び健康づくり計画の健康No.1プロジェクトとして展開している事業。 自治会の傘下である「よしおか健康推進協議会」を中心に、有酸素運動・食育活動などを基本として実施している。 代表推進員は、定期的に会議に出席し、町と連携して活動の推進を行っている。 令和2年度は、平成29年度に作成した運動DVDのvol.2を作成し、各地域で運動教室を実施し、普及活動を行った。その他、新型コロナウイルスの影響により、例年実施している合同体力測定会や、料理講座、健康まつり等の事業が中止となったが、自治会毎に感染症対策を講じた上で、運動教室やウォーキングなどの健康増進活動を実施した。 ・よしおか健康推進協議会活動 延 1,186 人 ・自治会での自主活動 延 13,028 人 ・健康ポイント交換者 165 人	健康子育て課 (健康づくり室)	健康福祉
			10 需用費 ・消耗品費 132,379 ・食糧費 2,400 ・印刷製本費（事務用） 77,000				
			11 役務費 ・制作手数料 93,500				
			18 負担金、補助及び交付金 ・よしおか健康No.1プロジェクト事業補助金 867,448	109P			
			○ 一般財源 1,901,727	—			
5 環境衛生費	継続	浄化槽設置 整備事業 2,241,000 円 (2,241 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・浄化槽設置整備事業費補助金 2,241,000	109P	公共下水道エリアと農業集落排水エリア以外の区域を対象とし、開発事業により分譲された住宅を除く、一般住宅を対象に合併処理浄化槽設置費の一部を補助した。また、単独処理浄化槽又は汲取槽から合併処理浄化槽への転換を推進した。 ・補助金交付実績：12 基(内エコ補助金 0 基)	上下水道課 (下水道室)	自然環境
			15 国庫支出金 ・浄化槽設置整備事業費交付金 747,000	27P			
			○ 一般財源 1,494,000	—			

(款) 4 衛生費

(項) 2 清掃費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 塵芥処理費	継続	資源ごみ回収 事業補助金 2,555,020 円 (5,000 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・資源ごみ回収事業補助金 2,555,020	111P	ごみの減量、資源の再利用及び地域コミュニティの育成を促進し、併せて廃棄物処理行政に対する町民意識の高揚を図ることを目的とし、資源ごみを回収した自治会等の営利を目的としない団体(23 団体、81 件)に対して補助金を交付した。	住民課 (協働環境室)	自然環境
			○ 一般財源 2,555,020	—			

(款) 5 労働費

(項) 1 労働諸費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 労働諸費	継続	勤労者住宅資金 利子補給事業 5,864,289 円 (13,000 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・勤労者住宅資金利子補給 5,864,289	111P	金融機関から資金を借入れ、町内に専用住宅を新築し、又は新築住宅を購入した給与所得者へ、借入額のうち 1,000 万円以内に対し、年利 1.0%を上限(上限額 100,000 円)として 1 年間分の利子補給を行った。	産業観光課 (産業振興室)	産業雇用
			○ 一般財源 5,864,289	—			
	継続	勤労者生活資金 融資事業 5,000,000 円 (5,000 千円)	20 貸付金 ・勤労者生活資金融資預託金 5,000,000	111P	町内在住の勤労者に対し、該当する目的に必要な資金を 100 万円以内、期間 5 年以内で融資するもの。このため、金融機関に資金を預託した。	産業観光課 (産業振興室)	産業雇用
			21 諸収入 ・勤労者生活資金融資預託金 5,000,000	43P			

(款) 6 農林水産業費

(項) 1 農業費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 農業振 興費	継続	地域特産品 生産体制構築 事業 1,482,800 円 (2,000 千円) 総合戦略	12 委託料 ・地域特産品生産体制構築事業 1,482,800 委託料	115P	吉岡町乾燥芋協議会については、昨年度に引き続 き有志の生産者が中心となって運営し、本年度も県 指導センターの協力を得ながら活動を行った。その 中で、生産量の拡大に向けた調査及び検証を行っ た。 また、貯蔵庫を使用した簡易的なキュアリング処 理の効果をさらに検証し、キュアリング処理した種 芋に問題がないことや、処理量を増やしても問題な く処理を行えることを確認した。さらに貯蔵庫利用 環境の整備として、温湿度ロガーなどを導入し生産 者の貯蔵庫の使用利便性を向上させた。	産業観光課 (農業振興室)	産業 雇用
			○ 一般財源 1,482,800	—			
4 畜産振 興費	継続	畜産振興 (悪臭対策) 事業 220,000 円 (264 千円)	12 委託料 ・臭気測定業務委託 220,000	117P	臭気発生予防の観点から、畜舎の臭気測定を実施 し、家畜飼養者の注意喚起を促す。	産業観光課 (農業振興室)	産業 雇用
			○ 一般財源 220,000	—			
5 農地費	継続	農村地域防災 減災事業 (繰越明許) 12,034,000 円 (13,000 千円)	12 委託料 ・農村地域防災減災事業委託料 12,034,000 (繰越明許)	117P	防災重点ため池の明治、十日市、大藪の3貯水池 の耐震・豪雨調査を実施した。	建設課 (用地管理室)	産業 雇用
			16 県支出金 ・農村地域防災減災事業費補助金 12,000,000 (繰越明許)	37P			
			○ 一般財源 34,000	—			

(款) 6 農林水産業費

(項) 1 農業費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
5 農地費	継続	農村地域防災 減災事業 2,530,000 円 (2,530 千円)	12 委託料 ・農村地域防災減災事業業務委託料 2,530,000	117P	防災重点ため池の明治、十日市、大藪の3貯水池 のハザードマップを作成した。	建設課 (用地管理室)	産業 雇用
			16 県支出金 ・農村地域防災減災事業費補助金 2,530,000	37P			
	継続	小規模農村 整備事業 8,967,000 円 (9,075 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・小規模農村整備事業負担金 8,967,000	117P	群馬用水土地改良区が事業主体で実施した南下下 八幡地区及び南下大藪地区の農業用水路布設替工事 (延長 661m) において、当該事業費の 55%を町負担 金として支出した。	建設課 (用地管理室)	産業 雇用
			○ 一般財源 8,967,000	—			
	継続	群馬用水施設 緊急改築事業 12,898,552 円 (12,899 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・群馬用水施設緊急改築事業 償還負担金 12,898,552	117P	群馬用水施設緊急改築事業の償還(11 年目/17 年) を実施した。	建設課 (用地管理室)	産業 雇用
			○ 一般財源 12,898,552	—			

(款) 6 農林水産業費

(項) 1 農業費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
6 地籍調査費	継続	地籍調査費 13,232,548 円 (14,002 千円)	7 報償費 ・ 地籍調査推進委員 23,200	119P	寺下Ⅰ地区(字吉開戸)は、一筆ごとの土地について、その所有者、地番、地目、境界の確認及び地積(面積)に関する測量を実施した。 南下Ⅴ地区(字大林の一部、鬼ヶ橋)は、地籍図案及び地籍簿案を作成し、地権者への閲覧を実施した。 南下Ⅱ地区、南下Ⅲ地区、南下Ⅳ地区は、県・国の認証承認及び法務局への登記申請を経て登記が完了し、その測量成果についての数値情報化を行った。	建設課 (用地管理室)	産業 雇用
			10 需用費 ・ 消耗品費(事務用) 364,007 ・ 食糧費 12,033 ・ 材料費(現場用) 264,775				
			11 役務費 ・ 郵送料 200,841 ・ 傷害保険料 792				
			12 委託料 ・ 地籍調査業務委託料 5,170,000 ・ 復元測量等業務委託料 5,329,500 ・ 数値情報化業務委託料 1,302,400 ・ システム保守業務委託料 528,000				
			18 負担金、補助及び交付金 ・ 国土調査推進協議会会費 37,000				
			14 使用料及び手数料 ・ 地籍図等交付手数料 3,300	23P			
			16 県支出金 ・ 国土調査(地籍調査)事業負担金 4,054,500	31P			
			○ 一般財源 9,174,748	—			
			27 繰出金 ・ 下水道事業会計繰出金(農業集落排水事業) 100,806,000	119P	吉岡町農業集落排水事業は、整備が完了しており、各処理施設の維持管理が主体となっている。 令和2年度は、不明水の防止対策と老朽管の維持補修のほか、各処理施設の老朽化による設備の修繕・交換及び維持管理を実施した。 また、当年度より法適化に伴い下水道事業会計として公営企業会計へ移行した。	上下水道課 (下水道室)	自然 環境
			○ 一般財源 100,806,000	—			
8 農業集落排水事業費	継続	下水道事業会計繰出金 (農業集落排水事業) 100,806,000 円 (115,806 千円)					

(款) 6 農林水産業費

(項) 2 林業費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 林業振興費	継続	林道 栗籠井堤線 新設事業 31,988,000 円 (32,000 千円)	12 委託料 ・ 県単林道改良工事等設計委託料 616,000	121P	平成 29 年度から継続して、林道の開設工事を実施した。	産業観光課 (農業振興室)	産業 雇用
			14 工事請負費 ・ 県単林道改良工事 31,240,000 ・ デ・レーケ堰堤看板設置工事 132,000				
			16 県支出金 ・ 県単林道改良事業 15,500,000	35P			
			22 町債 ・ 地方道路等整備事業債 (林道新設事業)	51P			
			○ 一般財源 2,588,000	—			

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 商工総務費	継続	住宅リフォーム 促進事業 2,009,000 円 (2,500 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・ 住宅リフォーム促進事業補助金 2,009,000	123P	地域経済活性化対策の一環として、住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を目的とするもの。 町民が居住する住宅について、町内の施工業者を利用して住宅リフォーム工事を行った申請者に対し、費用の一部を助成した。	産業観光課 (産業振興室)	産業 雇用
			○ 一般財源 2,009,000	—			
	新規	緊急対策経営 支援助成金 助成事業 3,400,000 円 (3,400 千円) コロナ関連	18 負担金、補助及び交付金 ・ 緊急対策経営支援助成金 (コロナ関連) 3,400,000	123P	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受け、売上高等が減少し経営に支障を生じている町内の飲食店に対し、1 件あたり 10 万円の助成金を交付した。	産業観光課 (産業振興室)	産業 雇用
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,300,000 ○ 一般財源 100,000	25P —			

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 商工総務費	新規	緊急対策経営 持続化助成金 助成事業 24,750,728 円 (30,156 千円) コロナ関連	1 報酬 ・会計年度任用職員 127,239	121P	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受け、売上高等が減少し経営に支障が生じている、持続化給付金の給付を受けた町内の事業者に対して、1 件あたり 10 万円の助成金を交付した。	産業観光課 (産業振興室)	産業雇用
			4 共済費 ・社会保険料（会計年度任用職員） 19,289	123P			
			8 旅費 ・通勤費用弁償（会計年度任用職員） 4,200				
			18 負担金、補助及び交付金 ・緊急対策経営持続化助成金 24,600,000 （コロナ関連）				
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 24,000,000 地方創生臨時交付金	25P			
			○ 一般財源 750,728	—			

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野	
			財源内訳					
1 商工総 務費	新規	地域応援 商品券事業 88,215,006 円 (95,410 千円) コロナ関連	1 報酬 ・ 会計年度任用職員 975,499	121P	新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済対策事業として、町内の消費拡大を目的に全世帯に1万円分の地域応援商品券を配布し、小規模事業者や町民の支援を行った。 また、保育現場における新型コロナウイルス感染症対策への取り組みに対する感謝の意を表するため、保育所及び放課後児童クラブ等の職員に配布した。	産業観光課 (産業振興室)	産業 雇用	
			3 職員手当等 ・ 期末手当（会計年度任用職員） 64,261	123P				
			4 共済費 ・ 社会保険料（会計年度任用職員） 163,453					
			8 旅費 ・ 通勤費用弁償（会計年度任用職員） 33,600					
			10 需用費 ・ 地域応援商品券事業消耗品費（コロナ関連） 12,312 ・ 地域応援商品券事業印刷製本費（コロナ関連） 1,153,240					
			11 役務費 ・ 地域応援商品券事業郵便料（コロナ関連） 3,054,541					
			12 委託料 ・ 地域応援商品券事業事務委託料（コロナ関連） 2,270,000 ・ 地域応援商品券事業電算業務委託料（コロナ関連） 1,508,100					
			18 負担金、補助及び交付金 ・ 地域応援商品券（コロナ関連） 78,980,000					
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 88,000,000					25P
			○ 一般財源 215,006					—

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 観光費	継続	観光 PR 事業 962,369 円 (1,516 千円)	7 報償費 ・記念品 3,894	125P	第 5 次総合計画のシンボルプロジェクトである「よしおか再発見プロジェクト」の一環として「伊香保などと連携したキラリと光る観光のまち」を目標に実施した。 ・新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた町内飲食事業者のテイクアウトマップを作製し、全戸配布を行った。 ・地域づくり団体及び地元自治会の協力を得て、県道前橋伊香保線等に観光振興を目的とした飾花を実施した。 ・船尾滝立入禁止解除に伴い、環境整備のため周辺の草刈りを行った。 ・地元情報誌を活用した情報発信を行った。 ・観光パンフレットの更新を行った。	産業観光課 (産業振興室)	産業 雇用
			10 需用費 ・消耗品費 403,915 ・観光パンフレット 387,420				
			11 役務費 ・広告掲載料 128,150				
			12 委託料 ・船尾滝周辺草刈り等業務委託料 38,990				
			16 県支出金 ・地域振興調整費補助金 53,000	37P			
			21 諸収入 ・グリーンフラワー事業補助金 140,000	49P			
			○ 一般財源 769,369	—			

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 道路維持費	継続	道路長寿命化事業 44,638,000 円 (48,500 千円)	14 工事請負費 ・道路長寿命化補修工事（単独） 44,638,000	127P	道路長寿命化計画（舗装等の個別施設計画）、道路長寿命化計画（小型構造物の個別施設計画）に基づき、町内 4 路線の舗装補修工事と 3 路線の道路側溝等の更新事業を実施した。	建設課 (都市建設室)	安全 便利
			22 町債 ・公共施設等適正管理推進事業債（道路長寿命化事業） 40,100,000	53P			
			○ 一般財源 4,538,000	—			

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野	
			財源内訳					
3 道路新 設改良費	継続	町道 熊野・ 吉開戸線改良 事業 30,338,604 円 (51,300 千円)	12 委託料	129P	駒寄スマート IC の東側に位置し、町の商業用途地 域が設定され、大型商業施設の出店が予定されてい る地域に接続する町道熊野・吉開戸線について、用 地測量・調査業務委託を行い（繰越明許）、一部工事 を実施した。（令和 3 年度へ繰越）	建設課 (都市建設室)	安全 便利	
			・不動産鑑定業務委託料					531,300
			・用地測量・用地調査業務 (繰越明許)					5,594,000
			14 工事請負費					2,500,000
			・町道改良工事（補助）					
			16 公有財産購入費					
			・用地買収費（補助）	21,439,804				
			21 補償、補填及び賠償金	273,500				
			・補償金					
			15 国庫支出金					
・社会資本整備総合交付金（道路 改良事業）	8,149,250	27P						
22 町債	7,300,000	51P						
・公共事業等債（道路改良事業）								
○ 一般財源	14,889,354	—						
継続	渋川吉岡 連携道路事業 357,919 円 (500 千円)	18 負担金、補助及び交付金	129P	渋川市及び吉岡町連携道路（庚申塚 5 号線と渋川 市道）の用地買収を行い、事業を推進した。	建設課 (都市建設室)	安全 便利		
		・渋川吉岡連携道路事業負担金					357,919	
		○ 一般財源	357,919				—	

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋梁費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳					
5 橋梁維持費	継続	橋梁の長寿命化 49,183,200 円 (46,000 千円)	12 委託料		131P	町が管理する橋梁の長寿命化を図るため、定期点検、補修設計及び補修工事を実施した。令和元年度繰越事業は補修工事（2 橋）が完成した。また令和2 年度は補修工事（5 橋）を発注して翌年度に繰り越した。	建設課 (都市建設室) (用地管理室)	安全 便利
			・ 橋梁長寿命化修繕詳細設計業務（補助）（繰越明許）	20,909,000				
			・ 橋梁補修設計積算・施工管理業務（繰越明許）	2,125,200				
			・ 橋梁長寿命化計画更新業務（補助）	2,348,000				
			・ 橋梁補修詳細設計業務（単独）	5,280,000				
			14 工事請負費		27P			
			・ 橋梁補修工事(補助)	10,999,000				
			・ 橋梁補修工事(補助) （繰越明許）	7,522,000				
			15 国庫支出金					
			・ 社会資本整備総合交付金 （橋梁長寿命化修繕事業）	3,520,000				
・ 社会資本整備総合交付金 （橋梁長寿命化修繕事業） （繰越明許）	17,435,000	51P						
22 町債								
・ 公共事業等債（橋梁長寿命化事業）	2,500,000							
・ 公共事業等債（橋梁長寿命化事業）（繰越明許）	12,800,000							
・ 地方道路等整備事業債（橋梁長寿命化事業）	8,800,000							
・ 地方道路等整備事業債（橋梁長寿命化事業）（繰越明許）	1,100,000							
○ 一般財源	3,028,200	—						

(款) 8 土木費

(項) 4 都市計画費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野		
			財源内訳						
2 都市施設費	継続	駒寄スマート I C 大型車対応化事業 297,229,446 円 (305,563 千円)	10 需用費	133P	前橋市、吉岡町及びネクスコ東日本が連携し、駒寄スマート IC の大型車対応化事業を実施する。令和2年度は、ネクスコ東日本においてランプ部の本体工事及び橋梁工事等を実施した。	建設課 (都市建設室)	安全 便利		
			・消耗品費(駒寄スマート I C)					93,675	
			12 委託料	135P					
			・駒寄スマート I C 大型車対応化事業					55,487,979	
			・駒寄スマート I C 大型車対応化事業 (繰越明許)					199,841,841	
			14 工事請負費					135P	
			・建設工事(駒寄スマート I C)						6,877,200
			18 負担金、補助及び交付金						135P
			・駒寄スマート I C 大型車対応化 事業(負担金)(繰越明許)					5,205,461	
			・駒寄スマート I C 大型車対応化 事業(負担金)					17,638,686	
			21 補償、補填及び賠償金					27P	
			・補償費(駒寄スマート I C)						10,084,604
			・補償費(駒寄スマート I C)(繰越明許)	2,000,000					
			15 国庫支出金	49P					
			・地域連携道路事業費補助金 (駒寄スマート I C)					30,324,703	
			・地域道路連携事業費補助金 (駒寄スマート I C)(繰越明許)	17,435,000					
			21 諸収入	51P					
			・駒寄スマート I C 大型化事業 に係る前橋市負担金					24,922,914	
			・駒寄スマート I C 大型化事業 に係る前橋市負担金(繰越明許)	67,953,302					
			22 町債	53P					
			・公共事業等債(駒寄スマート I C 大型車化対応化事業)					23,000,000	
			・公共事業等債(駒寄スマート I C 大型車化対応化事業)(繰越明許)					24,900,000	
			・地方道路等整備事業債(駒寄ス マート I C 大型車化対応化事業) (繰越明許)	400,000					
			○ 一般財源	—					

(款) 8 土木費

(項) 4 都市計画費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 都市施設費	新規	公園施設個別施設 計画策定業務 5,918,000 円 (6,500 千円)	12 委託料 ・公園施設個別施設計画策定業務委託 5,918,000	135P	吉岡町公共施設等総合管理計画に基き、公園施設の中長期的な維持管理・更新にかかるトータルコストの縮減や平準化を図るため、公園施設の個別施設計画を策定した。	建設課 (用地管理室)	産業 雇用
			○ 一般財源 5,918,000	—			
3 下水道費	継続	下水道事業会計 繰出金 (公共下水道事業) 192,808,000 円 (192,808 千円)	27 繰出金 ・下水道事業会計繰出金 (公共下水道事業) 192,808,000	135P	令和 2 年度は、公共下水道区域拡大箇所の大久保道城辺玉地区の一部の管渠整備工事を実施し、令和 3 年 4 月 1 日より供用開始した。その他、既供用開始区域内では、不明水対策の調査及び管渠補修工事、マンホールポンプの更新工事等を実施した。 また、当年度より法適化に伴い下水道事業会計として公営企業会計へ移行した。	上下水道課 (下水道室)	自然 環境
			○ 一般財源 192,808,000	—			

(款) 8 土木費

(項) 5 住宅費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 住宅対策費	継続	空家等対策事業 339,541 円 (403 千円) 総合戦略	10 需用費 ・消耗品費 10,541	137P	地震発生時におけるブロック塀の倒壊などによる人命被害を減らすため、緊急輸送道路と通学路に面するブロック塀を除却する者に対して、除却費用の一部を補助するブロック塀等除却補助金について 2 件の交付を実施した。	建設課 (都市建設室)	安全 便利
			18 負担金、補助及び交付金 ・除去補助金 329,000				
			15 国庫支出金 ・社会資本整備総合交付金 (住宅・建築物安全ストック形成事業) 164,000	27P			
			○ 一般財源 175,541	—			

(款) 9 消防費

(項) 1 消防費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 非常勤 消防費	継続	消防団運営費 9,131,417 円 (11,410 千円)	1 報酬 ・非常勤職員報酬 6,721,417	137P	町民の生命、財産を守るために日々活動する消防団員に対し、報酬、各種出動委託料及び運営補助金を支払った。 ○報酬支払額内訳：団長 295,000 円、副団長 442,000 円、分団長・ラッパ長 882,000 円、副分団長 470,000 円、副ラッパ長 166,000 円、部長 820,000 円、班長 620,000 円、機関員 1,666,667 円、団員 999,750 円、ラッパ手 360,000 円	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			12 委託料 ・消防団各事業委託料 1,810,000				
			18 負担金、補助及び交付金 ・消防団運営補助金 600,000	139P			
			○ 一般財源 9,131,417	—			
	継続	消防団員 自動車運転免許 取得費補助金 198,220 円 (540 千円)	18 負担金、補助及び交付金 ・消防団員自動車運転免許取得費補助金 198,220	139P	所属している分団の消防自動車を運転できない団員を対象に、中型免許等の取得費を補助し、消防機能の充実を図った。 中型免許：1 名	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			○ 一般財源 198,220	—			
2 消防施 設費	新規	救急業務従事者 支援事業 523,000 円 (523 千円) コロナ関連	18 負担金、補助及び交付金 ・渋川広域負担金（消防救急等） 523,000	139P	渋川地区広域市町村圏振興整備組合の消防職員が、新型コロナウイルス感染症若しくはその疑いのある患者に対して緊急に行われた措置に係る業務に従事したことに対して支給された特殊勤務手当について、負担金を支出した。 なお、左記の決算額については、渋川広域負担金（消防救急等）の内、当該特殊勤務手当に係る町負担分である。	企画財政課 (財政室)	安全 利便
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 500,000	25P			
			○ 一般財源 23,000	—			
4 災害対 策費	継続	自主防災組織 支援事業 30,000 円 (250 千円) 総合戦略	18 負担金、補助及び交付金 ・自主防災組織活動補助金 30,000	141P	自主防災組織の活動を資金的な面で支援することで、地域防災力の向上を図り、地域と一体となったまちづくりを推進した。 ○資機材購入費補助 1 件 30,000 円（南下自治会）	総務課 (安全安心室)	安全 便利
			○ 一般財源 30,000	—			

(款) 9 消防費

(項) 1 消防費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野			
			財源内訳								
4 災害対策費	新規	新型コロナウイルス対応避難所整備事業 28,351,400 円 (28,360 千円) コロナ関連	17 備品購入費		139P	災害発生時の避難所において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な各種備品を整備し、併せて避難所の生活環境向上を図った。 ○避難所用備品：間仕切り 230 セット、段ボールベッド 260 セット、隔離スペース用テント 30 張、非接触型体温測定器 固定型 7 台、ハンディ型 25 台、ポータブル蓄電池(充電用ソーラーパネル付) 42 台、アルミ折りたたみ式マット 320 枚、電動簡易トイレ 1 式 10 台、防災倉庫 2 棟	総務課 (安全安心室)	安全 便利			
			・避難所用間仕切り	3,795,000							
			・避難所用段ボールベッド	2,516,800							
			・避難所用隔離スペース用テント	660,000							
			・避難所用非接触型体温測定器	6,177,600							
・避難所用ポータブル蓄電池	8,635,000										
・避難所用アルミマット	352,000										
・避難所用電動簡易トイレ一式	2,585,000										
・防災倉庫	3,630,000										
			15 国庫支出金		25P						
			・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	28,000,000							
			○ 一般財源	351,400	—						
5 無線放送施設事業費	継続	防災無線デジタル化事業 237,294,000 円 (239,235 千円) 【債務負担行為】 R3～4:270,656 円 総合戦略	12 委託料		141P	現在の防災行政無線施設は平成 11 年に整備されたが、近年求められている多様化・高度化する通信ニーズへの対応と、無線機器のスプリアス規格の改正に対応するため、防災行政無線施設のデジタル化を実施した。	総務課 (安全安心室)	安全 便利			
			・防災無線デジタル化設置工事 監理委託料 (2 ヶ年事業)	4,862,000							
			14 工事請負費								
			・防災無線デジタル化設置工事 (2 ヶ年事業)	171,828,000							
			・防災無線デジタル化設置工事 (機器撤去・処分) (2 ヶ年事業)	3,608,000							
			・防災無線デジタル化設置工事 (3 ヶ年事業)	56,996,000							
			15 国庫支出金		29P						
			・民生安定施設設置助成補助金 (防災無線デジタル化事業) (2 ヶ年事業)	123,794,000							
			・民生安定施設設置助成補助金 (防災無線デジタル化事業) (3 ヶ年事業)	42,747,000							
			22 町債		53P						
・緊急防災・減災事業債 (防災無線デジタル化事業)	70,700,000										
○ 一般財源	53,000	—									

(款) 10 教育費

(項) 1 教育総務費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 事務局費	新規	新型コロナ対策 のための学校環 境整備事業 (事務局費) 1,265,115 円 (1,273 千円) コロナ関連	10 需用費		学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支 援等を目的として、非接触体温計や手指消毒用アル コール、ハンディスプレー、消毒用ニトリル手袋、 アルピース、サーモグラフィー等を購入した。	教育委員会 事務局 (学校教育室)	教育 文化
			・消耗品費（コロナ関連） 169,671	143P			
			・消耗品費（繰越明許） 298,054				
			17 備品購入費				
			・貸出用備品（コロナ関連） 797,390	145P			
	新規	町学校 I C T 整備計画『HiBALI プラン 1.0』 関連事業 (事務局費) 106,586,512 円 (109,997 千円) コロナ関連	15 国庫支出金		文部科学省の G I G A スクール構想に基づき、町 学校 I C T 環境整備推進計画『HiBALI プラン 1.0』 として、全児童生徒分への情報端末の配布や画像転 送装置大型表示装置・充電保管庫等を整備した。ま た、学校における I C T 環境整備の初期対応につい て技術的な支援を行う G I G A スクールサポーター の配置やセキュリティソフトの導入に加え、オンラ インでの学習環境が整備されていない家庭への通信 環境導入支援事業を実施した。	教育委員会 事務局 (教育総務室)	教育 文化
			・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 293,000	25P			
			・学校保健特別対策事業費補助金 211,000	29P			
			○ 一般財源 761,115	—			
			12 委託料				
			・GIGA スクールサポーター派遣 委託料（コロナ関連） 1,278,750				
			13 使用料及び賃借料				
			・情報端末フィルタリングソフ ト使用料 285,184				
			・電算機器借上料（コロナ関連） 6,147,350	145P			
			17 備品購入費				
			・教養備品（コロナ関連） 98,755,228				
			18 負担金、補助及び交付金				
			・通信環境導入支援事業 (コロナ関連) 120,000				
			15 国庫支出金				
			・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 41,066,000	25P			
			・公立学校情報機器整備費補助金 61,877,000	29P			
			○ 一般財源 3,643,512	—			

(款) 10 教育費

(項) 1 教育総務費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳					
2 事務局費	新規	臨時就学 援助事業 3,790,312 円 (6,541 千円) コロナ関連	11 役務費 ・ モバイルルーター通信料 540,085 (コロナ関連)	143P	就学援助認定世帯に対し、臨時休校に伴い学校給食が停止となったことで家庭等で負担することとなった昼食代の補助を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯に対し、臨時的な就学援助事業を実施した。 就学援助認定世帯に対し、家庭学習支援事業としてモバイルルーターの貸し出しや通信料の費用負担事業を行った。	教育委員会 事務局 (学校教育室)	教育文化	
			17 備品購入費 ・ 貸出用備品 (コロナ関連) 1,408,000	145P				
			19 扶助費 ・ 臨時就学援助事業 (昼食代支給) (コロナ関連) 1,539,500 ・ 家計急変世帯就学援助費 302,727 (コロナ関連)					
			15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症対応 2,334,000 地方創生臨時交付金 ・ 公立学校情報機器整備費補助金 1,000,000					25P
			○ 一般財源 456,312	29P				
			○ 一般財源 456,312	—				
			新規	中学生修学 旅行等 支援事業 1,248,916 円 (1,252 千円) コロナ関連				18 負担金、補助及び交付金 ・ 修学旅行等補助金 (コロナ関連) 1,248,916
	15 国庫支出金 ・ 新型コロナウイルス感染症対応 1,000,000 地方創生臨時交付金	25P						
	○ 一般財源 248,916	—						
	継続	学校給食 食材費の助成 15,500,000 円 (15,500 千円) コロナ関連	27 繰出金 ・ 学校給食事業特別会計繰出金 5,000,000 (食材費助成分) ・ 学校給食事業特別会計繰出金 10,500,000 (新型コロナ緊急助成分)	145P	一般会計から学校給食特別会計への繰出しを行い、給食食材費を助成することで、学校給食の充実を図った。 また、給食費の徴収免除や簡易給食の実施等の新型コロナ対策等により不足することが想定された学校給食特別会計への緊急助成を行った。	教育委員会 事務局 (学校教育室)	教育文化	
			○ 一般財源 15,500,000	—				

(款) 10 教育費

(項) 2 小学校費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野					
			財源内訳										
1 学校管理費	新規	町学校 I C T 整備計画『HiBALIプラン 1.0』 関連事業 (ネットワーク整備) 15,449,500 円 (15,510 千円)	12 委託料		149P	国の G I G A スクール構想に基づき、情報活用能力の育成や I C T を活用した学習活動の充実を目的として、町内小学校のネットワーク環境整備事業を実施した。	教育委員会 事務局 (教育総務室)	教育文化					
			・駒小校内通信ネットワーク	7,865,000									
			整備委託料（繰越明許）										
			・明小校内通信ネットワーク	7,584,500									
			整備委託料（繰越明許）										
	新規	新型コロナ対策のための学校環境整備事業(小学校・管理費) 6,154,069 円 (6,283 千円) コロナ関連	15 国庫支出金		29P	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援等を目的として、サーキュレーターや加湿空気清浄機、自動消毒液噴霧器、パーテーション、手指消毒用アルコール、せっけん液などを購入するなど、小学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図った。	教育委員会 事務局 (学校教育室)	教育文化					
			・公立学校情報通信ネットワーク	7,097,000									
			環境施設整備費補助金 (小学校 I C T 推進事業) (繰越明許)										
			22 町債		53P								
			・学校教育施設等整備事業債 (学校 I C T 推進事業) (繰越明許)	6,985,000									
			○ 一般財源	1,367,500	—								
					10 需用費					147P			
					・駒小消耗品費（繰越明許）				238,654				
					・明小消耗品費（繰越明許）				300,000				
					・駒小消耗品費（コロナ関連）				1,299,130				
					・明小消耗品費（コロナ関連）				938,723	153P			
・明小電気料	558,482												
17 備品購入費													
・駒小新型コロナ対策備品 (コロナ関連)	2,643,300												
・明小新型コロナ対策備品 (コロナ関連)	175,780	25P											
15 国庫支出金													
・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	4,163,000												
・学校保健特別対策事業費補助金	1,742,000	29P											
○ 一般財源	249,069	—											

(款) 10 教育費

(項) 2 小学校費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 教育振興費	新規	町学校 ICT 整備計画『HiBALI プラン 1.0』関連事業 (学習支援) 1,240,800 円 (1,387 千円) コロナ関連	13 使用料及び賃借料 ・駒小学習支援ソフト使用料 695,200 (コロナ関連) ・明小学習支援ソフト使用料 545,600 (コロナ関連)	155P	学校の臨時休業等により影響を受けた生徒の学習支援を図るとともに学校臨時休業時の自学自習用のツールとして、群馬県が推奨する学習支援ソフトを導入した。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 583,600	25P			
			16 県支出金 ・群馬県推奨ソフトウェア利用料 補助金 620,400	37P			
			○ 一般財源 36,800	—			
	継続	学校給食費 保護者 負担金の補助 14,327,900 円 (14,485 千円) 総合戦略	27 繰出金 ・明小学校給食事業特別会計繰出金 6,477,100 (給食費補助分) ・駒小学校給食事業特別会計繰出金 7,850,800 (給食費補助分)	155P	児童の保護者が負担する学校給食費に対して児童 1 人当たり 10,450 円 (950 円×11 カ月) を補助することを目的として、一般会計から学校給食事業特別会計への繰出しを行った。	教育委員会事務局 (学校教育室)	教育文化
			○ 一般財源 14,327,900	—			
3 学校建設費	新規	明治小学校 給水管 更新事業 37,059,000 円 (37,059 千円)	12 委託料 ・明小給水管更新工事監理業務 880,000	151P	明小校舎の給水管内が老朽化していたため、給水管を更新することとした事業。令和 2 年度は工事を行った。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			14 工事請負費 ・明小給水管更新工事 36,179,000	157P			
			22 町債 ・学校教育施設等整備事業債 27,700,000 (明小給水管更新事業)	53P			
			○ 一般財源 9,359,000	—			

(款) 10 教育費

(項) 2 小学校費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 学校建設費	新規	明治小学校 照明設備更新事業 1,265,000 円 (1,265 千円)	12 委託料 ・明小照明設備更新工事設計業務委託料 1,265,000	155P	明治小学校の照明設備の老朽化が進み器具の故障が見られるため、省エネ対応の器具に更新する事業。令和2年度は設計業務委託を行った。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			22 町債 ・学校教育施設等整備事業債(明小照明設備更新事業) 900,000	53P			
			○ 一般財源 365,000	—			
	新規	駒寄小学校 エレベーター 修繕事業 550,000 円 (550 千円)	12 委託料 ・駒小エレベーター改修工事設計業務委託料 550,000	155P	現在設置してあるエレベーターの地震時等の安全対策が現在の建築基準法施行令を満たしていなかったことから、耐震性能の強化や安全性能の向上を目的として修繕工事を行う事業。令和2年度は設計業務委託を行った。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			22 町債 ・防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債(駒小エレベーター修繕事業) 500,000	53P			
			○ 一般財源 50,000	—			
	新規	新型コロナ対策 のための学校 環境整備事業 (小学校・ 建設費) 3,668,500 円 (3,804 千円) コロナ関連	14 工事請負費 ・電話回線増設工事(コロナ関連) 500,500	157P	臨時休業時等において保護者からの電話相談や児童生徒の健康確認をスムーズに行うことを目的として、小学校の電話回線を4回線から6回線に増設した。また、新型コロナウイルス感染症対策として、センサー機能が付いた自動水栓を購入した。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			17 備品購入費 ・新型コロナ対策備品(コロナ関連) 3,168,000				
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,599,000	25P			
			○ 一般財源 69,500	—			

(款) 10 教育費

(項) 2 小学校費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 学校建設費	継続	駒小体育館 新築事業 461,798,580 円 (465,347 千円)	12 委託料 ・駒小体育館新築工事監理業務 11,746,000 委託料（繰越明許）	155P	既存の体育館が児童の増加により狭小化し、全校集会や記念式典等に支障をきたしていたことから、現在の児童数に応じた学校体育館を新築した。	教育委員会 事務局 (教育総務室)	教育文化
			14 工事請負費 ・駒小体育館新築工事 448,086,000 (繰越明許)	157P			
			17 備品購入費 ・駒小体育館用備品（繰越明許） 1,966,580				
			15 国庫支出金 ・公立学校施設整備費国庫負担金 137,072,000 (駒小体育館改築事業) (繰越明許)	25P			
			22 町債 ・学校教育施設等整備事業債 261,700,000 (駒小体育館改築事業) (繰越明許)	53P			
			○ 一般財源 63,026,580	—			

(款) 10 教育費

(項) 3 中学校費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 学校管理費	新規	町学校 I C T 整備計画『HiBALI プラン 1.0』 関連事業 (ネットワーク 整備) 9,542,500 円 (11,473 千円)	12 委託料 ・吉中学校内通信ネットワーク 整備委託料 (繰越明許) 9,542,500	159P	国の G I G A スクール構想に基づき、情報活用能力の育成や I C T を活用した学習活動の充実を目的として、吉岡中学校のネットワーク環境整備事業を実施した。	教育委員会 事務局 (教育総務室)	教育文化
			15 国庫支出金 ・公立学校情報通信ネットワーク 環境施設整備費補助金 (中学校 I C T 推進事業) (繰越明許) 4,470,000	29P			
			22 町債 ・学校教育施設等整備事業債 (学校 I C T 推進事業) (繰越明許) 4,315,000	53P			
			○ 一般財源 757,500	—			
	新規	新型コロナ対策 のための学校環 境整備事業 (中学校・管理 費) 2,711,417 円 (2,750 千円) コロナ関連	10 需用費 ・消耗品費 (繰越明許) 299,725 ・消耗品費 (コロナ関連) 1,849,681 ・電気料 425,611	157P	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援等を目的として、抗菌制菌カーテンや抗菌マット、手指消毒用エタノール、扇風機、ポリエチレン手袋などを購入するなど、中学校における新型コロナ感染症拡大防止を図った。	教育委員会 事務局 (学校教育室)	教育文化
			17 備品購入費 ・新型コロナ対策備品 (コロナ関連) 136,400	159P			
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,215,000 ・学校保健特別対策事業費補助金 1,399,000	25P 29P			
			○ 一般財源 97,417	—			

(款) 10 教育費

(項) 3 中学校費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
2 教育振興費	新規	町学校 I C T 整備計画『HiBALIプラン 1.0』関連事業（学習支援） 4,620,000 円 (6,327 千円) コロナ関連	13 使用料及び賃借料 ・学習支援ソフト使用料 (コロナ関連) 4,620,000	161P	学校の臨時休業等により影響を受けた生徒の学習支援を図れるよう、令和2年8月から群馬県が推奨する学習支援ソフトを導入した。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,816,400	25P			
			16 県支出金 ・群馬県推奨ソフトウェア利用料 補助金 669,900	37P			
			○ 一般財源 133,700	—			
	継続	学校給食費 保護者 負担金の補助 7,179,150 円 (7,295 千円) 総合戦略	27 繰出金 ・学校給食事業特別会計繰出金 (給食費補助分) 7,179,150	161P	生徒の保護者が負担する学校給食費に対して生徒1人当たり 10,450 円 (950 円×11 カ月) を補助することを目的として、一般会計から学校給食事業特別会計への繰出しを行った。	教育委員会事務局 (学校教育室)	教育文化
			○ 一般財源 7,179,150	—			
3 学校建設費	新規	吉岡中学校 校庭拡張事業 2,909,500 円 (2,910 千円)	12 委託料 ・用地買収関係業務委託料 2,909,500	161P	狭隘化により部活動中の事故等が懸念されていた吉岡中学校の校庭を拡張する事業。令和2年度は、用地買収等のための不動産鑑定等を実施した。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			22 町債 ・学校教育施設等整備事業債 (吉中校庭拡張事業) 2,600,000	53P			
			○ 一般財源 309,500	—			
	新規	中学校トイレ改修及び給水設備 更新事業 6,820,000 円 (6,820 千円)	12 委託料 ・トイレ改修及び給水設備更新 工事設計業務委託料 6,820,000	161P	トイレの洋式化・乾式への改修を行うと同時に老朽化した給水設備の更新を行うことで、衛生環境を改善するとともに、感染症予防の観点も踏まえ、より安全かつ安心な学校環境の実現を図るもの。令和2年度は設計業務委託を実施した。	教育委員会事務局 (教育総務室)	教育文化
			22 町債 ・学校教育施設等整備事業債 (中学校トイレ改修及び 給水設備更新事業) 2,500,000	53P			
			○ 一般財源 4,320,000	—			

(款) 10 教育費

(項) 3 中学校費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 学校建設費	継続	吉岡中学校 特別教室 改修事業 22,352,000 円 (37,510 千円)	12 委託料 ・特別教室改修工事監理業務 737,000 委託料 (繰越明許)	161P	学級数の増加に伴い特別教室を利用できる機会が制限されていたため、それまで普通教室として利用していた集会室を特別教室として改修し、生徒の増加に対応することとした事業。令和2年度は工事を行った。	教育委員会 事務局 (教育総務室)	教育文化
			14 工事請負費 ・特別教室改修工事 (繰越明許) 21,615,000				
			○ 一般財源 22,352,000	—			

(款) 10 教育費

(項) 4 社会教育費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
3 図書館費	新規	図書消毒機 設置事業 852,500 円 (906 千円) コロナ関連	17 備品購入費 ・図書館消毒機 (コロナ関連) 852,500	165P	図書館に消毒機を設置し、図書資料を除菌することで、新型コロナウイルス感染症等の拡大を防止するとともに、安心・安全を担保することで利用者の利便性を図ることができた。	教育委員会 事務局 (生涯学習室)	教育文化
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 800,000	25P			
			○ 一般財源 52,500	—			
4 文化センター費	新規	文化センター Wi-Fi 環境 整備事業 1,044,877 円 (1,195 千円) コロナ関連	11 役務費 ・インターネット通信料 (コロナ関連) 51,577	167P	文化センター研修室等でWi-Fi 環境整備したことで、児童生徒が学習用情報端末を利用した学習に対応することができた。	教育委員会 事務局 (生涯学習室)	教育文化
			14 工事請負費 ・Wi-Fi 設備設置工事(コロナ関連) 993,300	169P			
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,000,000	25P			
			○ 一般財源 44,877	—			

(款) 10 教育費

(項) 4 社会教育費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳		決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳					
5 文化財 保護・調査費	継続	文化財を資源とした交流エリア 形成プロジェクト 5,602,514 円 (7,350 千円) 総合戦略	7 報償費		169P	吉岡町の歴史・文化を身近に感じられる施設として整備された文化財センターを拠点として、町内文化財に関する情報発信やその活用を図ることにより、地域資源としての魅力を高めた。 (主な事業) (ア)「文化財めぐりコースガイド」の作成 文化財センターを起点として史跡などを巡るウォーキングコースを紹介 (イ)「吉岡町文化財マップ」「三津屋古墳」「南下古墳群」の3種類のパンフレットの印刷 文化財の魅力を周知 (ウ)文化財映像作成配信事業 スマホやタブレット、パソコン等で文化財を動画で見ることができるよう、町指定名勝である船尾滝の映像作成配信事業を実施した。 (エ) 企画展示 「疫病・わざわい祓いの文化財」と題して、町内に残っている病気平癒やわざわい祓いを祈願して造られた石宮や神社などを写真や説明パネルなどで紹介する企画展示を行った。	教育委員会 事務局 (生涯学習室)	教育文化
			・文化財等管理・整備謝礼	588,500				
			10 需用費					
			・消耗品費	149,276				
			・文化財標柱	44,000				
			・印刷製本費	455,070	171P			
			・修繕料	58,300				
			12 委託料					
			・文化財映像作成配信業務委託料	550,000				
			・南下古墳群・三津屋古墳除草 業務委託料	722,129				
			14 工事請負費					
			・維持補修工事	1,095,950				
			・文化財センター駐車場砂利工事	1,172,600				
15 原材料費								
・文化財維持管理用原材料	25,920							
17 備品購入費								
・施設備品	600,769							
18 負担金、補助及び交付金								
・郷土伝承芸能団体補助金	140,000							
○ 一般財源	5,602,514	—						
	新規	三津屋古墳駐車場用地整備事業 16,090,605 円 (16,108 千円) 総合戦略	10 需用費		169P	全国的に珍しい正八角形墳であり、群馬県指定史跡にもなっている三津屋古墳の魅力度をさらに向上させるため三津屋古墳駐車場用地整備事業を実施し、18台の駐車スペースを確保。アクセス性の向上と見学者の安全性・利便性を高めることができた。	教育委員会 事務局 (生涯学習室)	教育文化
			・印紙	10,000				
			12 委託料		171P			
			・不動産登記委託料	34,540				
			14 工事請負費					
			・三津屋古墳駐車場整備工事	1,946,065				
			16 公有財産購入費					
・三津屋古墳駐車場用地購入費	14,100,000							
○ 一般財源	16,090,605	—						

(款) 10 教育費

(項) 6 給食センター費

(単位：円)

目	区分	事業名 決算額 (予算額)	決算額内訳	決算書 掲載頁	事業内容及び実績	課名 (室名)	分野
			財源内訳				
1 給食センター費	新規	給食センター 調理環境改善 事業 550,000 円 (550 千円) コロナ関連	17 備品購入費 ・施設備品 (コロナ関連) 550,000	177P	夏休みの短縮に伴い夏季期間の給食提供日が増えたため、高温多湿の調理場で調理業務に従事する調理員の熱中症予防の目的で空調服を購入した。	教育委員会 事務局 (学校教育室)	安全 便利
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 500,000	25P			
			○ 一般財源 50,000	—			
	新規	学校給食関連事業者等支援事業 5,197,440 円 (5,199 千円) コロナ関連	21 補償、補填及び賠償金 ・給食食材等補償金 (コロナ関連) 5,197,440	177P	学校の臨時休業で学校給食が休止となり、事業収入に影響が生じた給食関係事業者に対して、事業継続が行えるよう支援を行った。	教育委員会 事務局 (学校教育室)	教育 文化
			15 国庫支出金 ・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,820,000	25P			
			21 諸収入 ・学校臨時休業対策費補助金 1,273,000	47P			
			○ 一般財源 104,440	—			